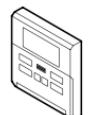
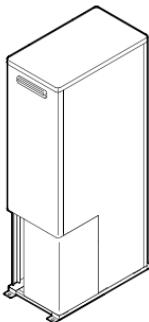


ECOWILL エコウィル



(台所リモコン)



(浴室リモコン)

136-C040型

型式名 ECG-154

このたびは、排熱利用給湯暖房ユニットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

●ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保存し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。

●保証登録カードは販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。

●取扱説明書を紛失された場合は、販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

●製品改良により、本体・仕様等が説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

もくじ ページ

ご使用の前に	安全に正しく使用していただくために	1
	特	1
	各部のなまえとはたらき	1
	分電盤・専用フレーカー	10
	本体	10
	台所リモコン	11
	浴室リモコン	15
	機能設定について	19
	貯湯量表示について	19
使用前の確認	使用前の確認と確認	20
	現在時刻の設定	20
	現在時刻の設定	21

給湯・ふろ運転のしかた	23
給湯	25
ふろ自動運転	25
ふろ自動運転の予約時刻の設定	27
ふろ自動運転	29
水位の設定	30
保湯時間の設定	31
追いだき運転	33
たし湯運転	34
たし水運転	35
ふろ温度の設定	35
発電運転のしかた	36
自動発電モード	37
自動発電モード	37
予約発電モード	37
手動発電モード	38
手動発電モード	39
予約発電モードの予約時刻の設定	40
ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)	43
深夜停止時間帯の設定	44
暗証番号について	46
自動発電モードの例外設定	47
暖房運転のしかた	51
床暖房運転中の温度の設定	51
床暖房運転の温度の設定	53
床暖房運転の予約時刻の設定	55
床暖房運転の予約時刻の設定	58
床暖房運転の予約運転中の設定の変更	59
浴室暖房運転	61
浴室暖房運転の予約時刻の設定	62
浴室暖房運転の予約	65
暖房運転の設定	66
その他の使用方法	
呼び出し	68
インターホンの使いかた	69
インターホンの音量の設定	70
音声ガイドの音量の設定	73
リモコン表示部の省エネモードの設定	76
リモコン表示部のコントラストの設定	80
リモコン表示部のコントラストの設定	83
湯張り中断時の設定	86
配管クリーンの設定	88
ナビ表示について	
購入電気単価の設定	90
ナビ表示	92
予報発電の設定	99
エネルギー診断表示	103
ナビ音量(リア)の設定	105
連絡先の登録・表示	107
音声ガイド一覧	109
冬期の寒さによる破損防止について	111
災害時などにお湯を取り出す方法	115
故障かな?	
故障・異常の見分けかたと処理方法	
故障表示一覧表	116
運転動作モード一覧表	118
サービスを依頼される前に	119
安全装置	121
異常時の処理方法	122
長く使ってはじめていい	
長期間使用しない場合	123
日常の点検・手入れのしかた	123
仕様	128
アフターサービス	129
保証書	
卷末	

安全に正しく使用していただくために

- ご使用の前に、この「安全に正しく使用していただくために」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

△危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容です。
△警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容です。
△注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害が発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

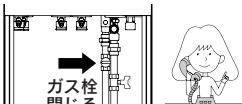
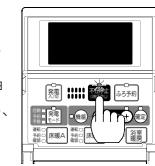
- 絵表示について次のような意味があります。

	一般的な危険 ・警告・注意		高温注意		接触禁止
	感電注意		一般的な禁止		分解禁止
	火災注意		火気禁止		必ず行うこと

△危険(DANGER)

ガス漏れに注意

ガス漏れに気づいたときは、すぐに使用を中止して、換気をしてください。不在停止スイッチを約3秒間押してガス発電・給湯暖房機を停止し、ガス栓を閉じ、販売店またはもよりの大坂ガスにご連絡ください。

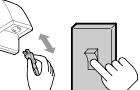


3ページ

絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。また長期間使用しない場合は、必ず「長期間使用しない場合」に従ってください。123ページ



火気禁止

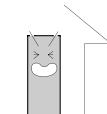


禁止

△危険(DANGER)

屋内・浴室内への設置禁止

屋外設置型ですので、絶対に屋内・浴室内には設置しないでください。不完全燃焼を起こし一酸化炭素中毒の原因になります。

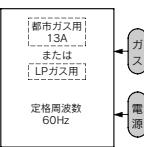


△警告(WARNING)

ガスの種類・電源の確認 (不完全燃焼・爆発着火・火災・故障の原因)

必ず排熱利用給湯暖房ユニットの銘板に表示してあるガスの種類(ガス種・ガスグループの区分)、電源(電圧・周波数)で使用してください。

- ガス種は都市ガス(13A)またはLPガス、電源はAC 100V、定格周波数は60Hzです。
- 銘板は排熱利用給湯暖房ユニット本体の右図の位置に貼ってあります。



やけどの注意



高温注意



シャワーを使用するときや、入浴するときは手で湯温を確かめてください。使用中はシャワー使用者以外お湯の温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出てびっくりすることがあります。また、排熱利用給湯暖房ユニットは貯湯式のため停電中でも熱いお湯がすることがあります。特に小さなお子様には注意してください。



禁止



床暖房の上で高い温度に設定したまま長時間、座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こすおそれがあります。特に次のような方が使用する場合はまわりの方が注意してください。
(乳幼児や自分の意志で体を動かせない方
疲労の激しいとき・お酒や睡眠薬を飲まれた方
皮膚や皮膚感覚の弱い方など)



高温注意



沸き上げ中や沸き上げ直後は循環アダプターから熱い湯がでますので、注意してください。

また、浴槽の上部と下部で湯温に差がある場合がありますので、充分にかき混ぜてから手で湯温を確認してください。



接触禁止



使用中や消火直後は排熱利用給湯暖房ユニットの排気部が高温になっています。絶対に手を触れないでください。

設置・移設・修理の注意

排熱利用給湯暖房ユニットやリモコンの設置・移設・付帯工事・修理をする場合は必ず担当のメンテナンス会社に依頼してください。

また、分解・改造を行わないでください。火災・感電・事故の原因になります。



分解禁止



安全に正しく使用していただくために

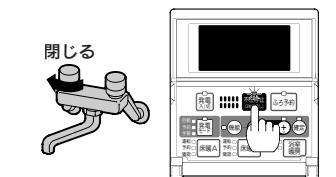
⚠警告(WARNING)

異常時の処置

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。
この処置を行った場合は使用できません。
ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

1 換気をする

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。ただし、換気扇は回さないでください。
充分に換気してから2以下を行ってください。



2 暖房端末機の運転を停止する

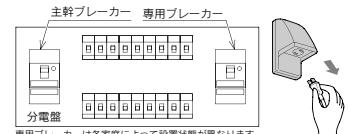
台所リモコンの床暖スイッチと浴室暖房スイッチを「切」にしてください。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。
暖房運転の予約を設定している場合は、予約を解除してください。

3 給湯栓を閉じる

4 不在停止スイッチを約3秒間押す (ガス発電・給湯暖房機の全停止)

台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押してください。
不在停止ランプが点滅し、ガス発電・給湯暖房機が停止します。

43ページ



5 専用ブレーカーを「切」にする

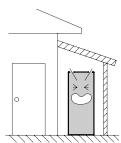
屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。



6 ガス栓、給水栓を閉じる

7 担当のメンテナンス会社に連絡する

囲い禁止



設置後、排熱利用給湯暖房ユニットや排気部を波板やビニルなどで囲んで屋内状態にしないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の原因になります。

子どもに注意

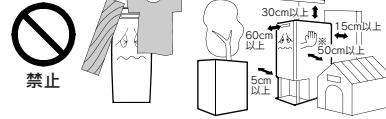


浴そうの循環口付近で、もぐったり、浴室で遊ばせないでください。思わぬ事故につながります。
特に小さなお子様には注意してください。

⚠警告(WARNING)

可燃物に注意

排熱利用給湯暖房ユニットや排気部の周囲に紙や木材など燃えやすい物を置かないでください。
また、スプレー缶やカセットこんろ用ポンベ等を置かないでください。火災の原因になります。
(※はサービススペースとして必要な距離です。)



引火のおそれがあるものの使用禁止

排熱利用給湯暖房ユニットや排気部の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれがあるものを置いたり、使用したりしないでください。火災の原因になります。



電源コードを傷めない

電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。
火災・感電の原因になります。



濡れた手危険

電源プラグを濡れた手で触らないでください。感電のおそれがあり危険です。



電源コードを切断して延長しない

電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災等の原因になります。



電源プラグは確実に差し込む

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントを使用しないでください。
火災の原因になります。



電源コードは束ねたまま使用しない



電源コードは絶対に束ねたまま使用しないでください。発熱や火災の原因になります。

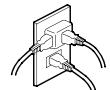
電源プラグのお手入れをする

ときどき電源プラグを抜き、ホコリおよび金属物を除去してください。ホコリがたまるほど湿気などで絶縁不良になり火災の原因になります。



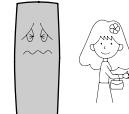
許容電力以上の使用禁止

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、たこ足配線などで定格を超えると発熱による火災の原因になります。



給湯中の外出・就寝禁止 (火災の原因)

お湯を出したまま外出や就寝は絶対にしないでください。



安全に正しく使用していただくために

⚠警告(WARNING)

循環アダプターのフィルターは必ずつける



循環アダプターのフィルターをはずして使用しないでください。ふろポンプに髪の毛やゴミが詰まり故障の原因になります。

排熱利用給湯暖房ユニットに無理な力を加えない

排熱利用給湯暖房ユニットの上にのったり、植木鉢等を置いていたりしないでください。
ケガや機器の変形によるガス漏れ、不完全燃焼のおそれがあります。



ガス配管の接続



必ず行うこと

この機器のガス配管はねじ接続です。ガス配管の接続工事には専門の資格、技術が必要ですので、販売店またはもよりの大日本ガスに依頼してください。

太陽熱温水器との接続禁止



太陽熱温水器と接続することはできません。

⚠注意(CAUTION)

エンジン冷却水や不凍液に注意



エンジン冷却水や不凍液を一気飲んだ場合はすぐに吐かせ、すみやかに医師の診断を受けてください。

リモコンのスピーカーに耳を近づけて使用しない



大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすことがあります。

電源コードを持って引き抜かない



電源コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。
電源コードを引っ張ると破損して火災・感電の原因になります。

床暖房の使用について

床暖房の上に電気カーペットを敷かないでください。床材の割れ・そり・すき間の原因になります。またカーペット式床暖房に銳利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。



パネルヒーターに注意



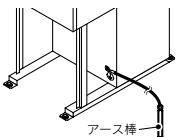
パネルヒーターの表面は触らないでください。やけどのおそれがあります。
特に小さなお子様のいる家庭では注意してください。

⚠注意(CAUTION)

アースの確認



確認

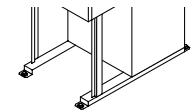


アースが確実に取り付けられていることを確認してください。(D種接地工事)

機器の固定確認 (事故の原因)



確認



排熱利用給湯暖房ユニットがアンカーで固定されていることを確認してください。転倒すると危険です。

指定の機器と接続すること

指定のガスエンジン発電ユニット(190-0002)以外の機器と接続しないでください。
故障・やけどの原因になります。



確認

用途に注意

一般家庭の給湯、シャワー、追いだき、暖房以外の用途には使用しないでください。
思わぬ事故の原因になります。



確認

配管カバーをはずした際の注意

配管カバーをはずした場合、作業終了後には、化粧ねじをしっかりと締めてください。
思わぬ事故の原因になります。



注意

逃し弁の確認

逃し弁が故障したまま使用すると、事故の原因になります。「日常の点検・手入れのしかた」に従って作動テストを行ってください。



確認

乾電池に関する注意

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。
もしお客様で旧機器の処理をする場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処理をしてください。



禁止

排熱利用給湯暖房ユニット内部のお湯を排水するときは

やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。
冷めないと75°Cの高温水が排水される場合があります。



高温注意

お願い(NOTICE)

リモコンについて



注意

リモコンに故意に水やシャンプー等をかけないでください。またお子様がいたずらしないように注意してください。故障・作動不良・音声異常の原因になります。

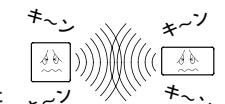
リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。

リモコンを掃除するときはシンナーやベンジン等を使用しないでください。変色・変形の原因になります。リモコンの使用環境温度は-10~60°Cの範囲です。

リモコンの設置場所について



確認



必ず行うこと

インターホン機能付のリモコンは台所リモコンと浴室リモコンの設置場所が近い場合、インターホン通話をするときハウリング(キーン等の大きな音がする現象)を起こすことがあります。そのような場合は、担当のメンテナンス会社に連絡して、リモコンの設置場所や向きを変更してください。

安全に正しく使用していただくために

お願い(NOTICE)

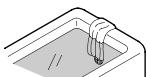
ふろの空だき禁止

(故障の原因)

追いだきをするときには循環アダプターから約5cm以上の水位を保ってください。

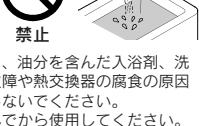


循環アダプターをふさがない



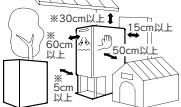
浴そうの循環アダプターを手や足、タオルなどでふさがないでください。

入浴剤に注意



イオウ、酸、アルカリ、油分を含んだ入浴剤、洗剤は、ふろポンプの故障や熱交換器の腐食の原因になりますので使用しないでください。

また注意文をよく読んでから使用してください。



サービススペースの確保

機器の周囲には点検・整備のためのサービススペースを確保してください。

(※は火災予防上必要な距離です。)

石けんの使用禁止

浴そう内では石けんやボディーシャンプー、オイルシャンプー等を使用しないでください。次回使用時に泡が出たり、故障の原因になります。



停電時の注意

すべての運転が停止しますので、停電復帰後は必要に応じて運転を再開してください。

約24時間以上停電した場合は、時刻を設定してください。

また、冬期の場合は凍結予防のため水抜きを行ってください。

凍結予防について

冬期には凍結に充分注意し、凍結予防の処置を行ってください。

111~114ページ



家庭用以外のご使用について (事故・故障の原因)

この排熱利用給湯暖房ユニットは家庭用です。業務用には使用しないでください。業務用に使用して事故や故障が発生した場合は、保証の対象外になります。



循環アダプターのフィルターの詰まりに注意

浴そうにミカンやレモン等を浮かべて使用しないでください。またボブリ等をご使用の場合は、袋などに入れて使用してください。故障の原因や循環不良になりご希望の温度にならないおそれがあります。



サービススペースの確保

積雪時の注意 (事故の原因)



積雪や屋根から落ちた雪により給気部・排気部がふさがれないよう点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が給気部・排気部をふさぐおそれがある場所に設置している場合は、給排気影響がないように防雪の処置を行ってください。

地下水、井戸水、温泉水の使用禁止

給水は必ず水道水を使用してください。地下水、井戸水、温泉水を使用すると機器内の配管に異物が付着したり、腐食して水漏れすることがあります。



安全装置が作動したときは

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。

処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。

火災・事故の原因になります。



お願い(NOTICE)

混合水栓について



必ず行うこと

必ず逆止機能付きの混合水栓を使用してください。混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用し、泡沫水栓は使用しないでください。サーモスタット付混合水栓(通水抵抗の少ないもの)の使用をおすすめします。その場合はリモコンの設定温度は混合水栓の設定温度より高めにして使用してください。

排気口の周囲



禁止

植物やベットなど、燃焼排気ガスによって加熱されるると困るものや悪影響を受けるものは排気口の周囲には置かないでください。また増築などによって、燃焼排気ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどにあたらないようにしてください。変色・破損・腐食の原因となります。

電源について



必ず行うこと

凍結予防運転のために電気を使用しています。緊急の場合以外は電源を切らないでください。

落雷のおそれがあるときの処置



必ず行うこと

雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときはすみやかに「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行い、電源を切ってください。 43ページ

飲用について



必ず行うこと

機器や配管に長時間たまつた水や、朝一番のお湯は飲まない、調理に使用しない。雑用水として使用してください。

飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず沸騰させてください。

- 必ず水道水に定められた飲用水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまつている水)は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに、担当のメンテナンス会社、販売店、またはもよりの大日本ガスへ点検を依頼してください。

点火・着火・消火の確認



リモコンの補助熱源機燃焼表示で点火・着火・消火を確認してください。

長期間使用しない場合の処置



必ず行うこと

しばらく使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってください。長期間使用しない場合、または電源を切る場合は必ず水抜きを行ってください。



安全装置が作動したときは



必ず行うこと

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。

処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。

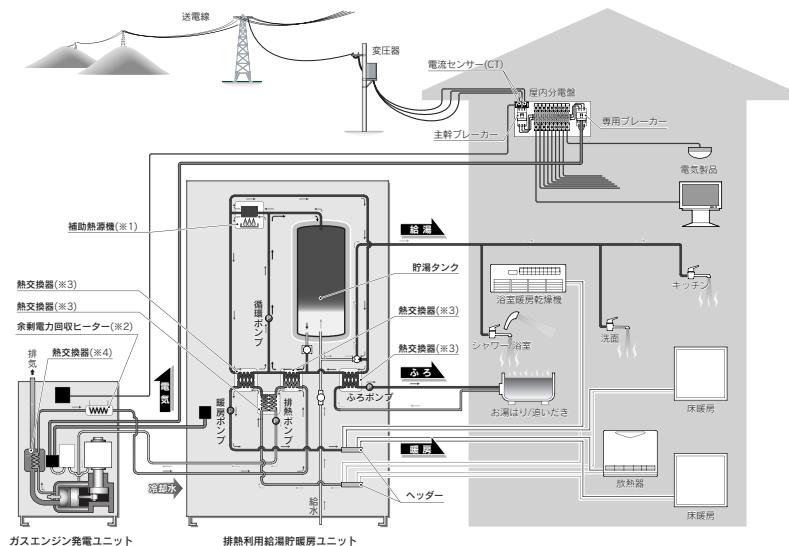
火災・事故の原因になります。



特長

- ガスエンジン発電ユニットで発電したお湯が使用できます。
 - ガスエンジン発電ユニットで発電したときに発生する排熱を利用して貯湯タンクに貯めた水を沸かしたり、暖房に利用したりすることができます。
 - 各家庭の電気・お湯・暖房の使用状況を記憶し自動的にガスエンジン発電ユニットで発電を行います。<学習機能>
 - リモコンの表示と音声で省エネ運転やエネルギーデータをお知らせします。<ナビ機能>
 - 台所リモコンと浴室リモコンで通話ができます。(インターホン機能付リモコンのみ)
 - お湯が足りないときは補助熱源機で沸かすことができます。
 - 断水時や万一の地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
- 115ページ

システム図 (ガスエンジン発電ユニットから電源をとる場合)



※ 1 貯湯タンクのお湯がなくなると補助熱源機でお湯を沸かします。

※ 2 ご家庭で発電した電気が余った場合は余剰電力回収ヒーターでお湯を沸かして利用できます。

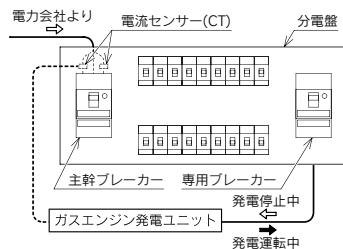
※ 3 排熱や補助熱源機によって、貯湯タンクにお湯を貯めたり、暖房や追いたきを行います。

※ 4 発電したときに出来る排熱を利用して温めます。

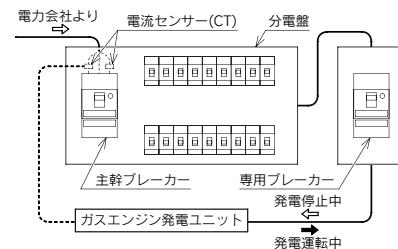
各部のなまえとはたらき

分電盤・専用ブレーカー

●ガス発電・給湯暖房機対応住宅分電盤の場合



●新たに専用ブレーカーを取り付けた場合



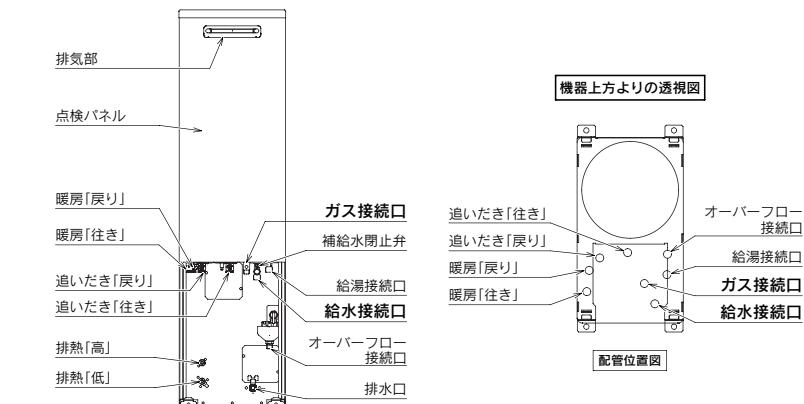
●主幹ブレーカー：建物全体の電源を「入・切」します。

●電流センサー(CT)：電気の逆流を防いだり、電気の使用パターンを学習するためにガスエンジン発電ユニットにつながっています。(はづないでください。)

●専用ブレーカー：ガスエンジン発電ユニットへの電源を「入・切」します。

また発電した電気はここを逆向きに流れて建物内に供給されます。
排熱利用給湯暖房ユニットの電源を屋外防水コンセントからとっている場合は、電源プラグの抜き差しして電源を「入・切」します。

本体



機器上方よりの透視図

配管位置図

各部のなまえとはたらき

台所リモコン (リモコンセット.....138-C340型) (リモコンセット床暖スイッチ付.....138-C341型)

①スピーカー

ここから音声や音ができます。

②給湯スイッチ (給湯ランプ)

給湯、停止、リセットするときに押します。給湯スイッチが「入」のときに点滅します。

リセット(警報解除)の方法
給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

③ふろ予約スイッチ (ふろ予約ランプ)

ふろ自動運転を予約するときに押します。点灯...ふろ自動運転を予約中です。

④給湯温度調節スイッチ

給湯温度の目標、ナビを表示させるときに押します。優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。

△...温度が高くなります。
▽...温度が低くなります。

温度調節範囲...約32~60°C
32°C・35°C・37~48°C
(1°Cごと)・55°C・60°Cに設定できます。

⑤ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)

ふろ自動運転するときに押します。3回...1回押すと約15秒間点滅...この間にもう一度押すとお湯はりになります。

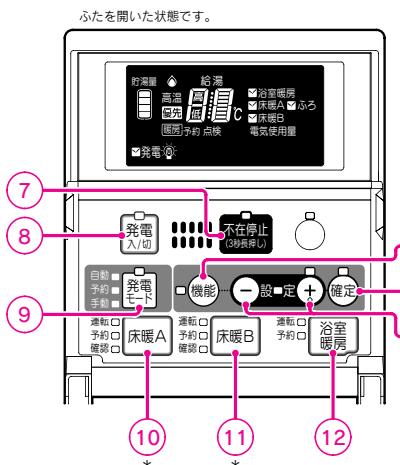
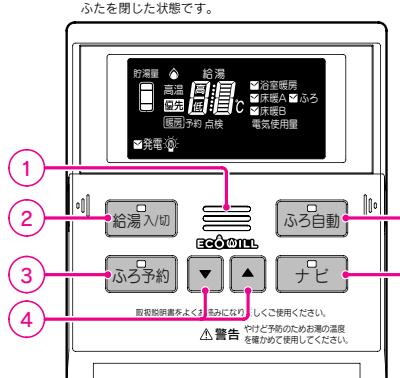
点滅...お湯はり中またはお湯はり準備中です。点灯...保温運転中です。

⑥ナビスイッチ (ナビランプ)

お得な発電予定期(電気予報)、お得なお湯はり予定期、発電金額/発電量、クリーン指数を表示するときに押します。

⑦不在停止スイッチ (不在停止ランプ)

ガス発電・給湯暖房機の全停止するときに押します。



⑥発電スイッチ (発電ランプ)

発電を開始、停止するときに押します。

⑨発電モードスイッチ

自動発電モード、自動発電予約モード、予約発電モード、手動発電モードをするときに押します。

自動...自動発電モード中です。通常はこの状態でご使用ください。

予約...予約発電モード中です。

手動...手動発電モード中です。

⑩床暖Aスイッチ

床暖房運転、床暖房運転の予約をするときに押します。運転...床暖房運転中です。

予約...床暖房運転の予約中です。

確認...床暖Aの設定温度、予約時刻を確認・変更できます。

⑪床暖Bスイッチ

床暖房運転、床暖房運転の予約をするときに押します。運転...床暖B運転中です。

予約...床暖B運転の予約中です。

確認...床暖Bの設定温度、予約時刻を確認・変更できます。

⑫浴室暖房スイッチ

浴室暖房運転、浴室暖房運転の予約をするときに押します。運転...浴室暖房乾燥機の運転中です。

予約...浴室暖房乾燥機の予約中です。

⑬機能スイッチ

予約時刻、深夜停止時刻、現在時刻、保温時間、単価等を設定するときに押します。

⑭確定スイッチ

機能設定の内容を確定するときに押します。

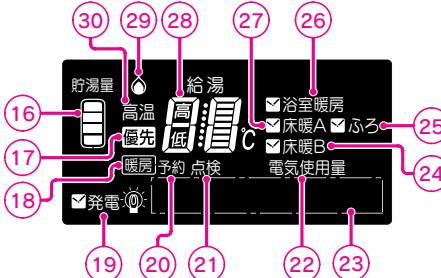
⑮設定スイッチ

機能設定の内容を変更するときに押します。

①...時間を作成したり、単価や温度を上げたりします。

②...時間を作成したり、単価や温度を下げたりします。

表示部



⑯貯湯量表示

貯湯量を表示します。

19...→

⑰優先表示

この表示が点灯しているときにのみ給湯温度調節ができます。

⑯暖房表示

点灯...暖房運転中です。

⑯発電表示

発電(点灯)...発電中です。

発電(点滅)...準備中です。

■発電...発電運転の予約中です。

⑯予約表示

点灯...暖房予約運転中です。

⑯点検表示

ガスエンジン発電ユニットの点検時期をお知らせします。

点検を受けないとガスエンジン発電ユニットが停止します。

点灯...もうすぐ点検時期です。

点滅...点検時期になりました。

3回点滅...点検時期を超過しました。

ガスエンジン発電ユニットを停止しています。

⑯電気使用量表示

点灯...電気使用量を表示します。

19...→

⑯床暖B表示

床暖B...床暖Bの運転中に表示します。

■床暖B...床暖Bの予約中に表示します。

⑯ふろ予約表示

■ふろ...ふろ自動運転の予約中に表示します。

⑯ドット表示

現在時刻、電気使用量、機能スイッチナビスイッチ等で設定した内容、故障表示を表示します。

⑯浴室暖房表示

浴室暖房...浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。

■浴室暖房...浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。

⑯床暖A表示

床暖A...床暖Aの運転中に表示します。

■床暖A...床暖Aの予約中に表示します。

⑯温度表示

給湯設定温度、暖房設定温度を表示します。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

*印のスイッチは138-C340型にはありません。

音声ガイドの種類は109~111ページを参照してください。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン (インターホンリモコンセット 138-C342型)
(インターホンリモコンセット床暖スイッチ付 138-C343型)

①スピーカー
ここから音声や音ができます。

②給湯スイッチ
(給湯ランプ)
給湯、停止、リセットするときに押します。
給湯スイッチが「入」のときに点灯します。

リセット(警報解除)の方法
給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

③通話スイッチ
(通話ランプ)
浴室リモコンと通話するときに押します。

④給湯温度調節スイッチ
給湯温度の調節、ナビを表示させることに押します。
優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。
・温度が高くなります。
・温度が低くなります。
温度調節範囲…約32～60°C
32°C、35°C、37°C、48°C
(1°Cごと)、55°C、60°C
に設定できます。

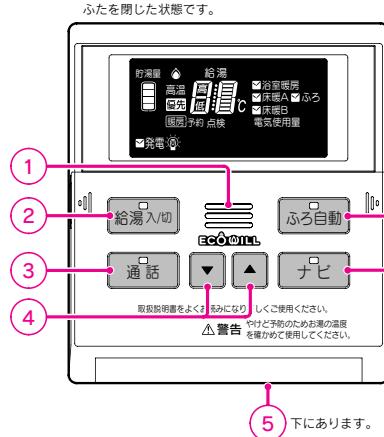
⑤マイク
通話するときに使います。

⑥ふろ自動スイッチ
(ふろ自動ランプ)
ふろ自動運転するときに押します。
3回…1回押すと約15秒間点滅
点滅…ごの間に一度押すとお湯あふれ取りができます。
押さないとお湯はり始めます。
点滅…お湯取り中またはお湯取り準備中です。
点灯…保温運転中です。

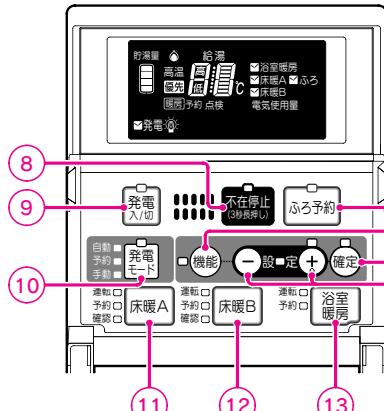
⑦ナビスイッチ
(ナビランプ)
お得な発電予定期(電気予定期)、お得なお湯はり予定期、発電金額(発電量、グリーン指數を表示するときに押します)。

⑧不在停止スイッチ
(不在停止ランプ)
ガス発電、給湯暖房機の全停止をするときに押します。

⑨発電スイッチ
(発電ランプ)
発電を開始、停止するときに押します。

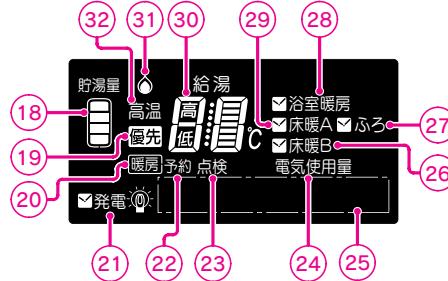


ふたを開いた状態です



*印のスイッチは138-C342型にはありません。
音声ガイドの種類は109~111ページを参照してください

表示部



⑯貯湯量表示	⑯電気使用量表示	⑯床暖B表示	⑯補助熱源機燃焼表示
貯湯量を表示します。 [19 ℃→]	点灯…電気使用量を表示します。 給湯スイッチが「入」のとき表示します。 現在時刻を設定していない場合は表示しません。	床暖B…床暖Bの運転中に表示します。 ■床暖B…床暖Bの予約中に表示します。	点灯…補助熱源機が燃焼しています。
⑯優先表示	⑯ドット表示	⑯ふろ予約表示	⑯高温表示
この表示が点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。	現在時刻、電気使用量、機能スイッチやナビスイッチ等で設定した内容、故障表示を表示します。	■ふろ…ふろ自動運転の予約中に表示します。	給湯設定温度を55℃以上にしたときに表示します。
⑯暖房表示	⑯浴室暖房表示	⑯床暖A表示	
点灯…暖房運転中です。	浴室暖房…浴室暖房乾燥機の運転中に表示します。 ■浴室暖房…浴室暖房乾燥機の予約中に表示します。	床暖A…床暖Aの運転中に表示します。 ■床暖A…床暖Aの予約中に表示します。	
⑯発電表示	⑯点灯…暖房予約運転中です。	⑯温度表示	
発電(点灯)…発電中です。 発電(点滅)…準備中です。 ■発電…発電運転の予約中です。	この説明書の中ではドット表示は通常の文様として表現しております、実際とは異なります。	給湯設定温度、暖房設定温度を表示します。	
⑯予約表示			
点灯…暖房予約運転中です。			
⑯点検表示			
ガスエンジン発電ユニットの点検時期をお知らせします。 点検を受けないとガスエンジン発電ユニットが停止します。 担当のメンテナンス会社にご連絡ください。			
点灯…もうすぐ点検時期です。 点滅…点検時期になりました。 3回点滅…点検時期を超過しました。			
ガスエンジン発電ユニットを停止しています。			

表示部は説明のためのもので実際とは異なります

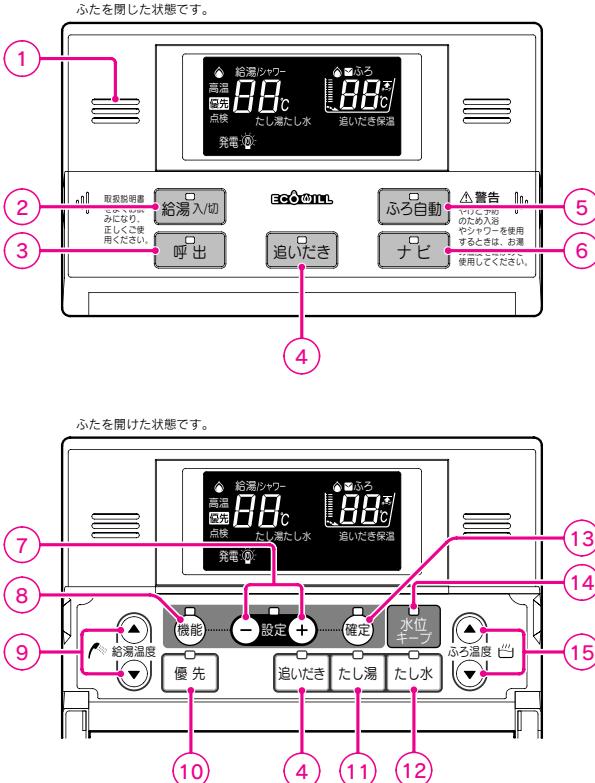
ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
 - 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合がありますが故障ではありません。
 - 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆくつり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン (リモコンセット.....138-C340型) (リモコンセット床暖スイッチ付.....138-C341型)

①スピーカー
ここから音声や音ができます。
②給湯スイッチ (給湯ランプ)
給湯、停止、リセットするときに押します。 給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
リセット(警報解除)の方法 給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
③呼出スイッチ (呼出ランプ)
台所リモコンを呼び出すときに押します。呼出ランプが約3秒間点灯し、台所リモコンから音声ができます。
④追いだきスイッチ (追いだきランプ)
追いだきをするときに押します。追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。
⑤ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)
ふろ自動運動するときに押します。 3回…1回押すと約15秒間 点滅…点滅し、この間にもう一度押すとお湯が お湯はりができます。 押さないときはお湯 はりを始めます。 点滅…お湯はり中またはお 湯はり準備中です。 点灯…保温運動中です。
⑥ナビスイッチ (ナビランプ)
発電金額/発電量、グリーン 指標を表示するときに押します。
⑦設定スイッチ
機能設定の内容を変更するときに押します。 ①…水位を上げたり、音量 を上げたりします。 ②…水位を下げたり、音量 を下げたりします。



音声ガイドの種類は109~111ページを参照してください。

ディスプレイの特性について

- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

⑥機能スイッチ
音量、水位等を設定するときに押します。[19]→

⑦給湯温度調節スイッチ

給湯温度の調節をするときに押します。
優先表示が点灯しているときのみ給湯温度の調節ができます。
①…温度が高くなります。
②…温度が低くなります。
温度調節範囲…約32~60°C
32°C、35°C、37~48°C
(1回ごと)、55°C、60°C
に設定できます。

⑧優先スイッチ (優先ランプ)

浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。
このランプが点灯しているときのみ給湯温度調節ができます。

⑨たし湯スイッチ (たし湯ランプ)

浴そうにたし湯をするときに押します。

⑩たし水スイッチ (たし水ランプ)

浴そうにたし水をするときに押します。
たし水スイッチが「入」のときに点灯します。

⑪確定スイッチ

機能設定の内容を確定するときに押します。

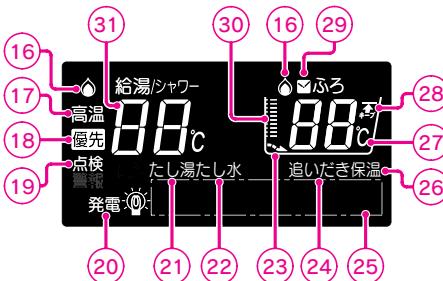
⑫水位キープスイッチ (水位キープランプ)

自動たし湯を解除したいときにスイッチを押します。
水位キープランプが点滅します。

⑬ふろ温度調節スイッチ

ふろ自動運動、追いだき運動、たし湯運動の温度を調節するときに押します。
①…温度が高くなります。
②…温度が低くなります。
温度調節範囲…約33~48°C
1°Cごとに設定できます。

表示部



⑯補助熱源機燃焼表示

点灯…補助熱源機が燃焼しています。

⑰お湯はり表示

ふろ自動運動やたし湯運動、

たし水運動で浴そうにお湯

を入れているときに点滅します。

⑱高温表示

給湯設定温度を55°C以上に

したときに表示します。

⑲追いだき表示

この表示が点灯しているとき

のみ給湯温度調節ができます。

⑳点検表示

ガスエンジン発電ユニットの点検時期をお知らせします。

点検を受けないとガスエンジン発電ユニットが停止します。

担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

㉑水位表示

ふろ自動運動で設定した浴

そうの水位を表示します。

㉒温度表示

給湯設定温度を表示します。

㉓ドット表示

現在時刻、機能スイッチや

ナビスイッチ等で設定した

内容、故障表示を表示しま

す。[116~118]→

㉔たし湯表示

点灯…たし湯中です。

㉕たし水表示

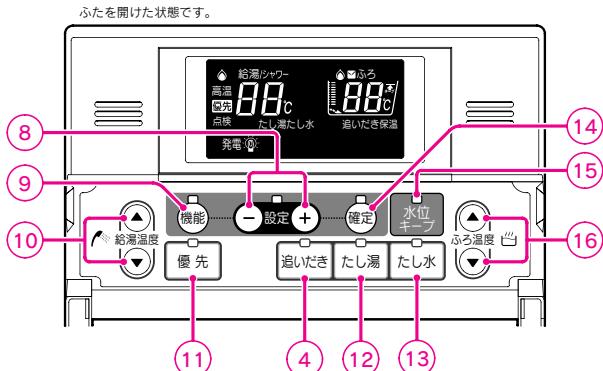
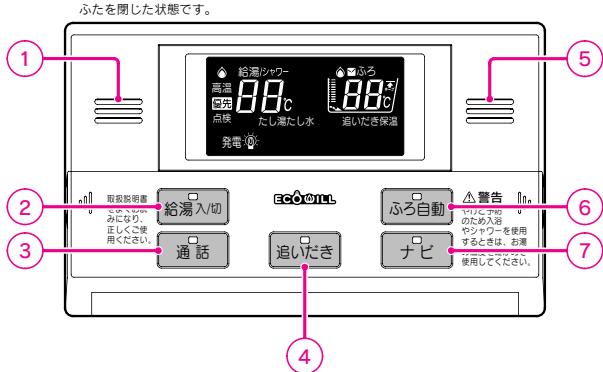
点灯…たし水中です。

表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン (インターホンリモコンセット…………138-C342型) (インターホンリモコンセット床暖スイッチ付…138-C343型)

①スピーカー	ここから音声や音が出ます。
②給湯スイッチ (給湯ランプ)	給湯、停止、リセットするときに押します。 給湯スイッチが「入」のときに点灯します。
③通話スイッチ (通話ランプ)	台所リモコンと通話するときに押します。
④追いだきスイッチ (追いだきランプ)	追いだきするときに押します。 追いだきスイッチが「入」のときに点灯します。
⑤マイク	通話するときに使います。
⑥ふろ自動スイッチ (ふろ自動ランプ)	ふろ自動運転するときに押します。 3回…1回押すと約15秒間点滅する。この間にもう一度押すとお湯ながれ湯切りができます。 押さないときはお湯は止り始めます。 点滅…お湯はり中またはお湯はり準備中です。 点灯…保溫運転中です。
⑦ナビスイッチ (ナビランプ)	発電量・発電量・グリーン指標を表示するときに押します。
⑧設定スイッチ	機能設定の内容を変更するときに押します。 ①…水位を上げたり、音量を上げたりします。 ②…水位を下げたり、音量を下げたりします。



音声ガイドの種類は109~111ページを参照してください。

ディスプレイの特性について

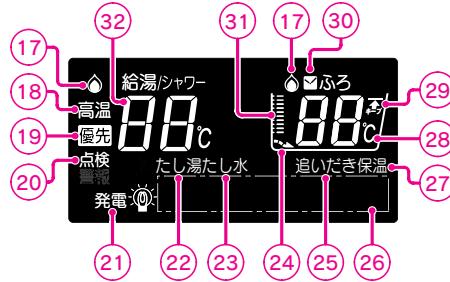
- 液晶ディスプレイは表示内容やコントラスト調整などにより明るさにムラが生じますか?故障ではありません。
- 液晶ディスプレイの画面を正面以外から見ると表示色が変化して見える場合がありますが故障ではありません。
- 液晶ディスプレイは気温が下がると表示がゆっくり消えたりする場合がありますが故障ではありません。

⑨機能スイッチ	音量、水位等を設定するときに押します。 [19 ページ]
⑩給湯温度調節スイッチ	給湯温度の調節をするときに押します。 優先表示が点灯しているときにのみ給湯温度の調節ができます。 ①…温度が高くなります。 ②…温度が低くなります。 温度調節範囲…約32~60°C 32°C・35°C・37~48°C (1°Cごと)・55°C・60°Cに設定できます。
⑪優先スイッチ (優先ランプ)	浴室リモコンで給湯温度を調節するときに押します。 このランプが点灯しているときにのみ給湯温度調節ができます。

⑫たし湯スイッチ (たし湯ランプ)	浴槽にたし湯するときに押します。 たし湯スイッチが「入」のときに点灯します。
⑬高温表示	給湯設定温度を55°C以上にしたときに表示します。
⑭たし水スイッチ (たし水ランプ)	浴槽にたし水するときに押します。 たし水スイッチが「入」のときに点灯します。
⑮優先表示	この表示が点灯しているときにのみ給湯温度調節ができます。
⑯確定スイッチ	機能設定の内容を確定するときに押します。

⑰水位キーブスイッチ (水位キーブランプ)	自動たし湯を解除したいときにスイッチを押します。 水位キーブランプが消灯します。
⑱ふろ温度調節スイッチ	ふろ自動運転、追いだき運転、たし湯運転の温度を調節するときに押します。 ①…温度が高くなります。 ②…温度が低くなります。 温度調節範囲…約33~48°C 1°Cごとに設定できます。
⑲発電表示	現在時刻、機能スイッチやナビスイッチ等で設定した内容、故障表示を表示します。 [116~118 ページ]
⑳ドット表示	この説明書の中ではドット表示は通常の文字として表現しており、実際とは異なります。

表示部



㉑補助熱源機燃焼表示	点灯…補助熱源機が燃焼しています。
㉒お湯はり表示	ふろ自動運転やたし湯運転、たし湯運転で浴槽にお湯を入れているときに点滅します。
㉓ふろ温度表示	ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。
㉔追いだき表示	追いだき中です。
㉕水位キー表示	点灯…ふろ自動運転中に自動的にたし湯し、水位を一定に保ちます。
㉖ふろ予約表示	点灯…ふろ自動運転の予約中です。
㉗水位表示	点灯…ふろ自動運転中にたし湯運転で水位を表示します。
㉘ふろ温度表示	ふろ温度(沸き上げ温度)を表示します。
㉙たし湯表示	点灯…たし湯中です。
㉚たし水表示	点灯…たし水中です。
㉛ドット表示	現在時刻、機能スイッチやナビスイッチ等で設定した内容、故障表示を表示します。 [116~118 ページ]

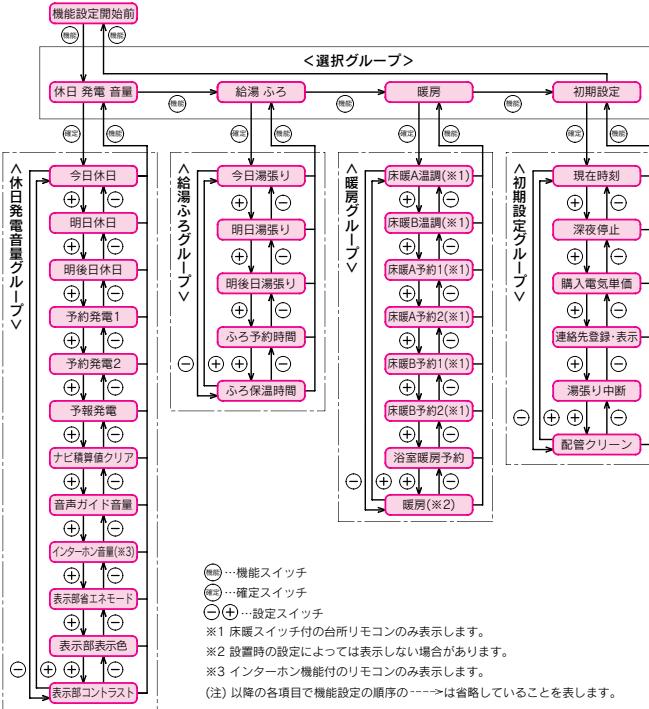
表示部は説明のためのもので実際とは異なります。

各部のなまえとはたらき

機能設定について

機能スイッチ、確定スイッチ、設定スイッチを操作することにより、下記の機能設定と表示ができます。

台所リモコンの場合

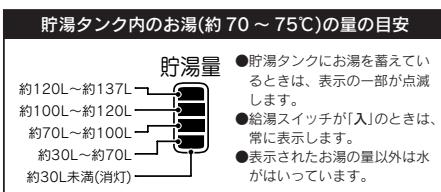


貯湯量表示について

●貯湯タンク内のお湯(約70～75℃)の量を台所リモコンに表示します。

●貯湯タンクにお湯がなくなると…

出湯量が少なくなったり、暖房能力が低下したり、追いただき時間が長くなったりする場合がありますが、故障ではありません。



使用前の準備

設置状態の確認

1 設置場所

排熱利用給湯暖房ユニットの設置場所は次のことを満たしていることを確認してください。

- 水平な場所
- 給気部・排気部の周囲に冷暖房装置や換気扇などの吹出口や吸込口がない場所
- 給気・排気が充分できる場所(波板などで囲まないでください)。
- 落丁物の危険がない場所
- 周囲に可燃物や引火性のものがない場所
- 給気部・排気部に強い風が吹き込まれない場所
- 足場などを組まなければメンテナンスできない高所でない場所
- 排気部からの吹き出し音が隣家の迷惑にならない場所
- 階段・避難口から離れた場所
- 排気部から吹き出される排気ガスが建物の外壁や窓にあたらない場所

2 周囲の防火処置

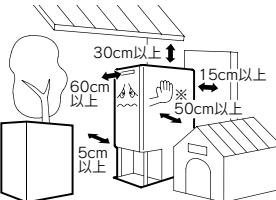
火災予防のため、右図を参考に周囲の可燃物から
防火上有効な距離をとってください。
(※はサービススペースとして必要な距離です。)

3 排気部の周囲

排気部から吹き出される排気ガスによって、加熱されると危険なものを排熱利用給湯暖房ユニットの近くに置かないでください。
(ガソリン、ベンジン、灯油、スプレー缶等)
また窓などの建物開口部が近くにない場所に設置してください。



確認



ご使用前の準備と確認

1 排熱利用給湯暖房ユニットおよび周辺の確認

給気部・排気部がふさがれていないことを確認してください。
排熱利用給湯暖房ユニットの近くにガソリン・ベンジンなど引火性のものや燃えやすいものを置かないでください。



確認

2 給水元栓を開く

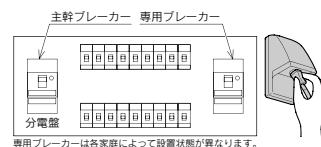
3 ガス栓を開く

ガス漏れがないことを確認してください。

4 分電盤の専用ブレーカーを「入」にする

屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントに差し込んでください。
リモコンに「260」の点滅と「断水を確認」「取扱説明参照」を表示した場合は「**2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法**」「**再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)**」に従って通水を行ってください。

113・114ページ



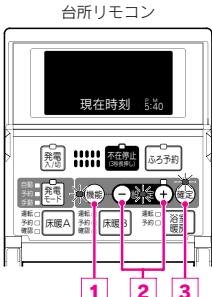
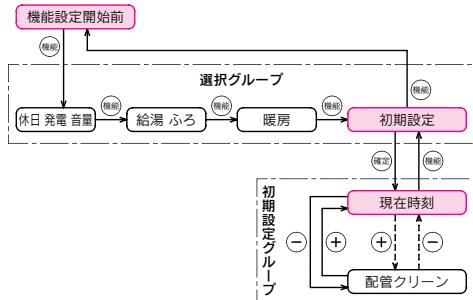
5 水漏れの確認

排熱利用給湯暖房ユニットや接続部から水漏れしていないことを確認してください。

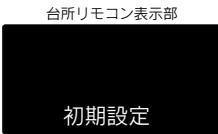
使用前の準備

現在時刻の設定

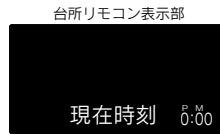
機能設定の順序



1 機能スイッチ①を数回押して
「初期設定」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



3 もう一度確定スイッチ③を押す



現在時刻が点滅します。

4 設定スイッチ②を押して
現在時刻を設定する



台所リモコン表示部



5 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

現在時刻 5:40

6 機能スイッチ①を数回押す



注意

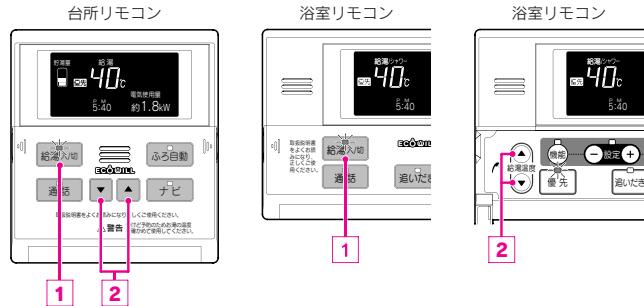
- この排熱利用給湯暖房ユニットは学習機能により、最適な時間帯を選んでガスエンジン発電ユニットを運転します。必ず現在時刻の設定を行ってください。設定していない場合は給湯スイッチを押すと音声で「時計を合わせてください」とお知らせします。
- 現在時刻の設定は台所リモコンで行います。
- イラストはすべてインターホンリモコンセット床暖スイッチ付で説明しています。

お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 停電により「PM 0:00」が点滅しているときは現在時刻を設定し直してください。
- 「5」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「初期設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

給湯・ふろ運転のしかた

給湯



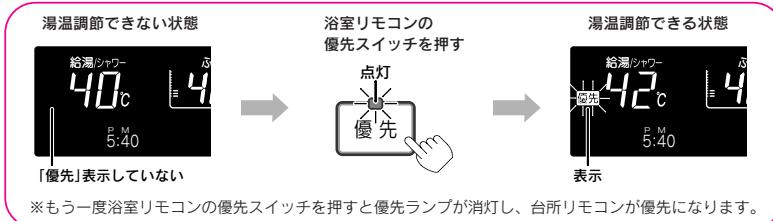
⚠️ 警告

- シャワーを使用中に給湯温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをするおそれがあります。給湯温度を変更するときは他の場所で使用していないことを確認してから行ってください。
- シャワーを使用するときは、いきなり体や頭にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。
- 給湯設定温度を55°C以上に設定したときは、
 - ・音声で「あついお湯が出ます」
 - ・高温表示の点灯
 でお知らせします。
- 表示の温度をよく確かめてから使用してください。55°C以上の高温で使用した後、あらためて使用するときは特に注意してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどの注意してください。

お知らせ

- 給湯中に追いだき運転や暖房運転をすると給湯量が減ったり、給湯温度が変化することがあります。
- ふろ自動運転、たし湯運転中に給湯すると給湯優先となり、ふろ運転は一時中断することがあります。

浴室リモコンでお湯の温度が調節できない場合は、以下の操作を行ってください。—— 優先切替

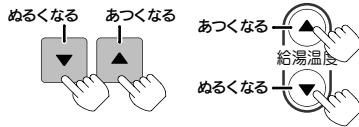


1 給湯スイッチ①を「入」にする



2 給湯温度調節スイッチ②を押す

(一度設定すると次回変更するまで記憶しています)



台所リモコン表示部



前回に設定した温度(例: 40°C)

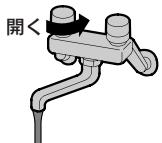
浴室リモコン表示部



前回に設定した温度(例: 40°C)

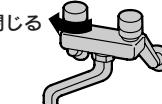
給湯スイッチを押したリモコンの優先表示(優先ランプ)が点灯します。
給湯設定温度が55°C以上の場合は音声で「あついお湯が出ます」とお知らせします。

3 給湯栓を開く



お湯が出ます。

4 給湯栓を閉じる



次回使用するときは、給湯栓を開くだけで使用できます。長時間使用しないときはリモコンの給湯スイッチを「切」にしてください。

断水したときの処置方法

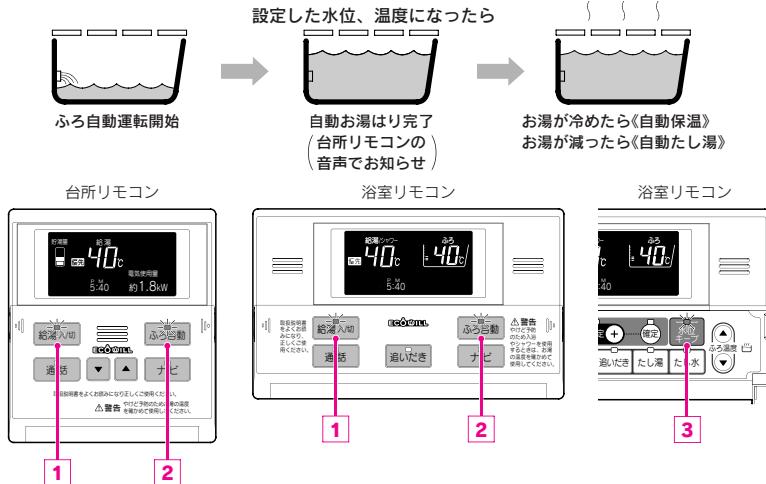
- 断水したときは台所リモコンと浴室リモコンのドット表示部に「260」の点滅と「断水を確認」・「取扱説明参照」を表示しますので、「故障表示一覧表」に従って処置を行ってください。

117ページ

給湯・ふろ運転のしかた

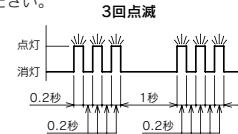
ふろ自動運転

自動的に浴そうにお湯をはり《自動お湯はり》、その後はお湯が冷めたら沸き上げを繰り返し《自動保温》、湯が減ったらたし湯して水位を保ちます。《自動たし湯》



お知らせ

- お湯はりを選択すると、貯湯タンクにお湯がたまつてからお湯はりを開始します。
- やけど防止のためふろ設定温度を確認してください。
- ふろ自動運転のお湯はり時間は給水温度によって、夏期は短く冬期は長くなります。
- 保温運転中は約20分に一度ふろポンプが作動して浴そう内の湯温を検知し、湯温が低いときはふろ設定温度まで追いだします。
- 保温時間はお湯はり上げ時には4時間に設定されています。
台所リモコンで保温時間を0~24時間に変更することができます。
- ふろ自動運転中に給湯するとお湯はりは一時中断することがあります。
ただし、お湯はりを一時中断しないように設定することができます。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯すると沸き上げ時間が長くなることがあります。
- 残り湯の有無を検知するため、お湯はり・停止を数回繰り返します。
- 設置後初めてお湯はりを行う場合は必ず浴そうを空にしてください。浴そうにお湯(水)が入っている状態で、ふろ自動運転を行うと故障表示「002」が出てお湯はりを停止します。
このときは、浴そうの水を一度全部抜いてふろ自動運転をやり直してください。
- 水位キープスイッチはふろ自動運転中しか受け付けません。
ふろ自動運転中以外で水位キープスイッチを押すと「受付できません、確認してください」とお知らせします。
- 3回点滅は図のように0.2秒毎に点滅し、1秒間消灯を約15秒間繰り返します。
26ページ



運転前の準備

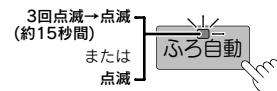
- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。

1 給湯スイッチ①を「入」にする



給湯ランプと操作したリモコンの優先表示が点灯します。
ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認してください。

2 ふろ自動スイッチ②を「入」にする



ふろ自動ランプが3回点滅した場合

お得なお湯はりとすぐにお湯はりが選択できます。
音声で「お湯はりをします」もう一度スイッチを押せばお得なお湯がご利用できます。およそ〇〇時頃お湯はりに入ります」とお知らせします。

お得なお湯はりをする場合は3回点滅(約15秒間)にふろ自動スイッチを押します。お湯はり予定時刻の約1時間前から予定時刻までの間に自動的にお湯はりをはじめます。(水位キープランプ点灯)
すぐにお湯はりをする場合は何もしないでください。

水位の調節は30ページの「水位の設定」を参照してください。

お湯はり温度・追いだき温度・保温温度の調節は35ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

お湯はり終了後は……

設定した水位までお湯はりすると自動的に停止します。設定温度に沸き上げると台所リモコンから音声で「おふろが沸きました」とお知らせします。その後お湯が冷めたら沸き上げを繰り返し、お湯が減ったらたし湯をして水位を保ちます。保温中はふろ自動ランプが点灯します。

ふろ自動をやめたいときは



ふろ自動スイッチを「切」にします。
(ふろ自動ランプ消灯)

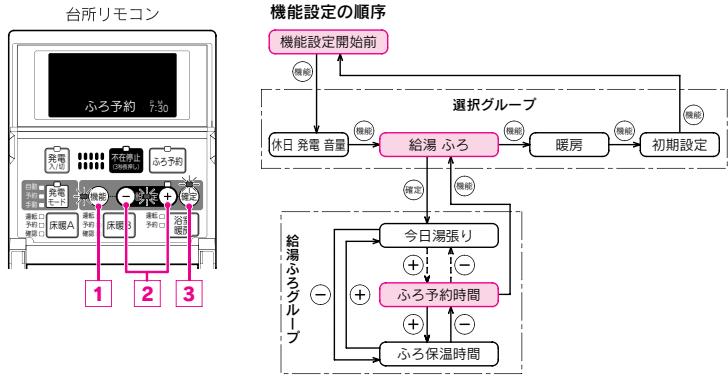
自動たし湯をやめたいときは



水位キープスイッチ③を「切」にします。
音声で「水位キープを解除します」とお知らせします。

給湯・ふろ運転のしかた

ふろ自動運転の予約時刻の設定



1 機能スイッチ①を数回押して
「給湯 ふろ」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す

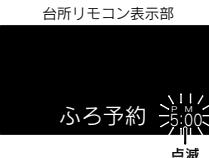


給湯ふろグループの設定項目を表示します。

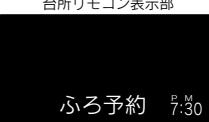
3 設定スイッチ②を押して「ふろ予約時間(ふろ予約)」を表示させる



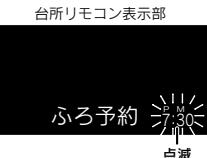
4 確定スイッチ③を押す



6 確定スイッチ③を押す



5 設定スイッチ②を押して
ふろ予約時間を設定する



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で
変わります。

7 機能スイッチ①を数回押す



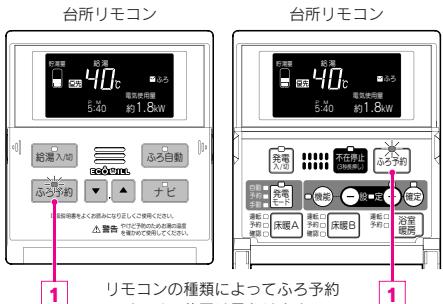
通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示
に戻ります。



- 現在時刻が合っていることを確認して予約時刻を設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「給湯ふろグループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

給湯・ふろ運転のしかた

ふろ自動運転の予約

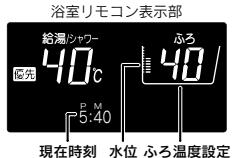


給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

運転前の準備

- (1) 浴そうに排水栓をする。
- (2) 浴そうの循環アダプターにフィルターがついていることを確認する。
- (3) 浴そうにふたをする。
- (4) ふろ設定温度(沸き上げ温度)と水位を確認する。
(浴室リモコン)
- (5) 現在時刻が正しいか確認する。

ふろ予約スイッチ①を「入」にする



音声で「お湯はりが予約されました」とお知らせします。

予約設定時刻に沸き上がるよう約30分前にお湯はりを始めます。

ふろ自動運転の予約をやめたいときは

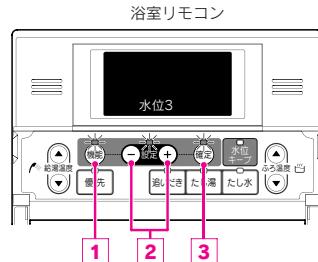
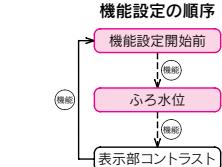
ふろ予約スイッチを「切」(ふろ予約ランプと予約表示消灯)にしてください。

お知らせ

- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- 残り湯がある場合、またはお湯はり中に給湯する場合は沸き上げ時刻が遅れることがあります。

水位の設定

ふろ自動運転時のお湯はりの水位を設定します。
浴室リモコンのみ設定できます。



1 機能スイッチ①を押し 「ふろ水位(水位)」を表示させる



浴室リモコン表示部



2 設定スイッチ②を押して 水位を設定する



浴室リモコン表示部



水量は1段目は循環アダプターから約60L、2段目以上は約4cmずつ増えます。

3 確定スイッチ③を押す

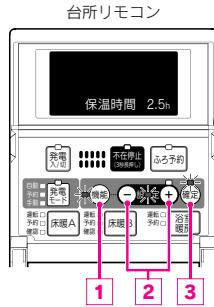


お知らせ

- 洋風バスなど浅い浴そうや循環アダプターの位置によっては、水位設定を高めにすると浴そうから湯があふれる場合があります。また浴そうの大きさによっては設定水位にならない場合があります。
- お買い上げ時は「5」に設定されています。
- 中途で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

給湯・ふろ運転のしかた

保温時間の設定



1 機能スイッチ①を数回押して「給湯 ふろ」を表示させる



台所リモコン表示部

給湯 ふろ

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

今日湯張り 有

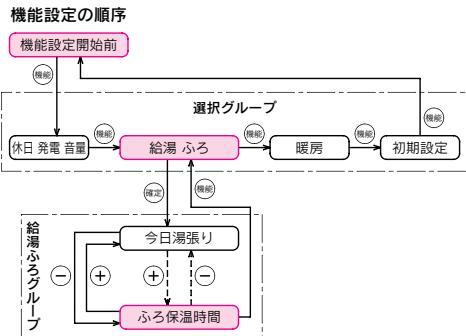
給湯ふろグループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「ふろ保温時間(保温時間)」を表示させる



台所リモコン表示部

保温時間 4.0h



4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

保温時間 4.0h

点滅

5 設定スイッチ②を押してふろ保温時間を設定する



台所リモコン表示部

保温時間 2.5h

点滅

設定スイッチでご希望の時間に設定します。設定時間は0～24時間まで30分単位で変わります。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

保温時間 2.5h

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

保温時間 約4.0h
電気使用量 約1.8kW
5:40

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

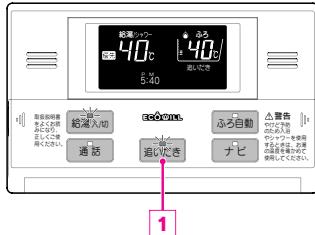


- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 保温時間はお買い上げ時には「4時間」に設定されています。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「給湯ふろグループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

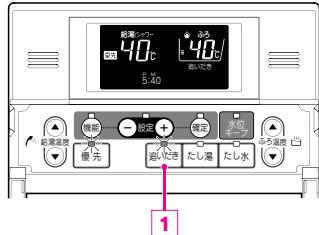
給湯・ふろ運転のしかた

追いだき運転

浴室リモコン

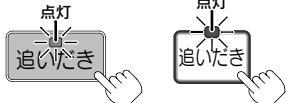


浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

追いだきスイッチ①を「入」にする



音声で「追いだきをします」とお知らせします。
お湯の温度が設定温度より低い場合は、設定温度まで沸き上げ、お湯の温度が設定温度以上の場合はお湯の温度+約1℃まで沸き上げ、自動的に追いだきを終了します。

追いだきの温度調節は35ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

追いだき運転をやめたいときは



追いだきスイッチを「切」にしてください。
(追いだきランプと追いだき表示消灯)



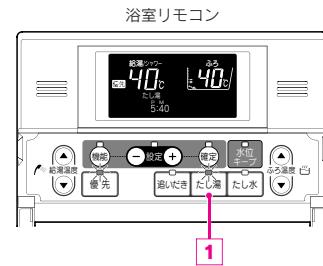
浴そうの水が循環アダプターから約5cm以上ある状態で使用してください。



- 追いたき運転中に給湯すると給湯能力が低下することがあります。
 - 追いたき運転中に補助熱源機燃焼表示が点灯・消灯を繰り返すことがあります。

たし湯運転

ふろ設定温度で約20Lのお湯をたし湯します。



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし湯スイッチ①を「入」にする



音声で「たし湯をします」とお知らせし、ふろ設定温度のお湯を約20Lたし湯すると自動的に終了します。

たし湯の温度調節は35ページの「ふろ温度の設定」を参照してください。

たし湯運転をやめたいときは



たし湯スイッチを「切」にしてください。
(たし湯ランプとたし湯表示消灯)



- たし湯運転中に給湯するとたし湯は一時中断することがあります。
ただし、たし湯運転を一時中断しないように設定することができます。

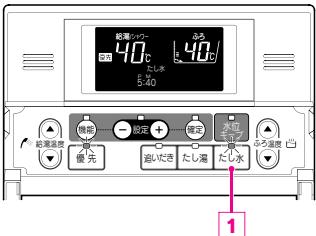
86・87ページ

給湯・ふろ運転のしかた

たし水運転

約10Lの水を給水して浴そうのお湯の温度を下げます。

浴室リモコン



たし水をやめたいときは



たし水スイッチを「切」にしてください。
(たし水ランプとたし水表示消灯)

給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

たし水スイッチ①を「入」にする



浴室リモコン表示部



点灯 点滅

音声で「たし水をします」とお知らせし、約10Lの水を給水すると自動的に終了します。

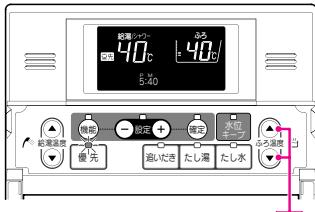
お知らせ

●たし水運転終了後の湯温は、浴そうのお湯の温度と給水温度によって異なります。

●たし水運転中に給湯するとたし水運転を中止します。

ふろ温度の設定

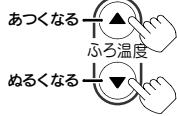
浴室リモコン



給湯スイッチが「切」のときは「入」にしてください。

ふろ温度調節スイッチ①を押す

一度設定すると次回変更するまで記憶しています。



浴室リモコン表示部



数字が変わる

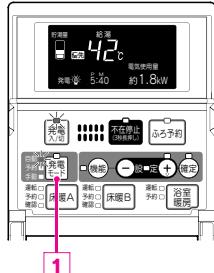
設定温度は33℃～48℃(1℃ごと)の範囲で調節できます。設定温度を変えると音声で「変更されました」とお知らせします。

発電運転のしかた

自動発電モード

学習機能により自動発電を行います。学習機能とは電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転等の使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電時間帯を決定する機能です。

台所リモコン



1

発電モードスイッチ①を押して
自動ランプを点灯させる

台所リモコン表示部



点灯(発電中のみ)

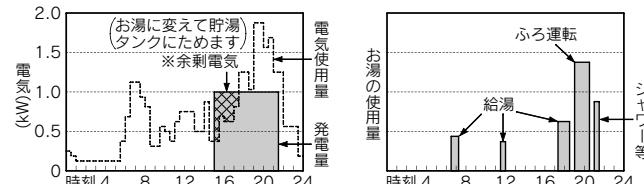
音声で「変更されました」とお知らせし、学習機能により自動的に発電と停止を行います。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

使いかた

自動発電モード時の発電開始と発電停止について

それぞれの家庭の電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転等の使用状況に合わせて、学習機能により経済的な運転を行います。

イメージ図

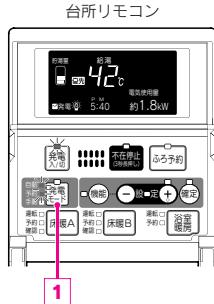


※余剰電気とは……発電して余った電気です。

発電運転のしかた

自動発電・予約発電モード

学習機能により自動発電を行います。
任意の設定した予約時刻にも発電することができます。



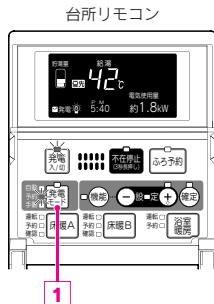
発電モードスイッチ①を押して自動ランプと予約ランプを点灯させる



音声で「変更されました」とお知らせし、学習機能と予約発電運転の予約時刻の設定により自動的に発電と停止を行います。発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

予約発電モード

設定した予約時刻に毎日発電します。(学習機能による自動発電は行いません。)



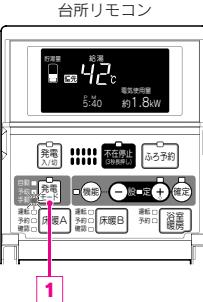
発電モードスイッチ①を押して予約ランプを点灯させる



音声で「変更されました」とお知らせします。
発電すると発電ランプと発電表示でお知らせします。

手動発電モード

この設定では自動発電、予約発電は行いません。発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。

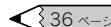
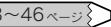


発電モードスイッチ①を押して手動ランプを点灯させる



音声で「変更されました」とお知らせします。

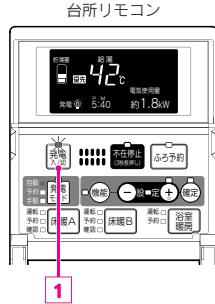
発電モードに関するお知らせ

- 自動発電モードに設定すると、過去の使用状況をもとに当日の発電量を予測して経済的な運転を行います。
 [36 ページ]
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予約発電モードの予約時刻の設定は「予約発電モードの予約時刻の設定」に従ってください。
- 予報発電を「有効」に設定すると「ナビ表示」の予報発電表示で表示した時刻に発電します。
予報発電を「無効」に設定すると予約発電モードの予約時刻に発電します。
ただし、予約発電モードの予約時刻が設定されていない場合は予約発電を行いません。
 [99~102 ページ]
- 学習機能は目安ですので、生活習慣によっては一致しないことがあります。
24時間以上停電すると学習機能の記憶は失われることがあります。
- 長期間使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房の停止」(不在停止)、夜間に運転を停止したい場合は「深夜停止時間帯の設定」で発電を停止させてください。
 [43~46 ページ]
- 自動発電モード以外に設定しているときに24時間以上停電すると発電モードは自動発電モードに変わります。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
また、現在時刻が未設定の場合は自動発電と予約発電はできません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 発電停止中に発電したい場合は「手動発電運転」を行ってください。
 [39 ページ]
- リモコン表示部の表示色を「標準」に設定した場合は発電中と発電準備中に表示部が橙色に変わります。
- 貯湯タンク内が全て沸き上ると予約発電の時間帯でも発電は停止します。
- 貯湯タンク内が全て沸き上がっているとき、またはそれに近い状態の場合は発電しません。
- 給湯スイッチが「切」でも発電中は発電表示が点灯します。

発電運転のしかた

手動発電運転

発電を手動で行います。
発電モードに関係なく発電できます。



発電スイッチ①を押して発電ランプを点灯させる



発電を停止したいときは



発電スイッチ①を「切」にしてください。発電ランプと発電表示が消灯し、音声で「発電を停止します」とお知らせします。

お知らせ

- 手動発電運転中も学習機能は働いて使用状況を把握します。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 手動発電が不可能なときは、「受付できません 確認してください」または「受付できません タンクのお湯がいっぱいです」とお知らせします。

手動発電が不可能なとき

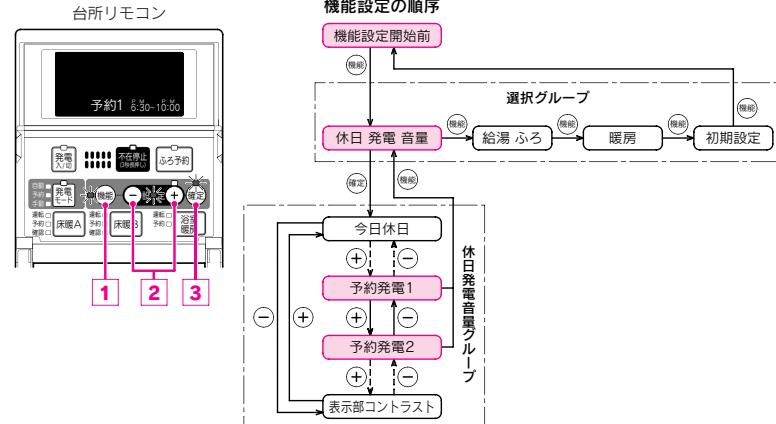
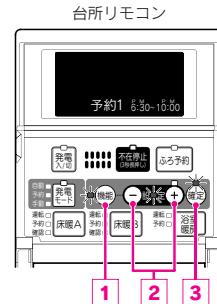
- 貯湯タンク内が沸き上がっているとき
- 貯湯タンク内のお湯を補助熱源機であたため直しているとき
- 停電しているとき
- 警報発生時(故障表示点灯時)
- 発電しないように設定しているとき
(エンジン無しモード・エンジン無効モード選択時等)
- 給湯回路の水張りや水抜きをしているとき
- 試運転が正常に終了していないとき

- リモコン表示部の表示色の設定」を「標準」に設定した場合は発電中と発電準備中に表示部が橙色に変わります。

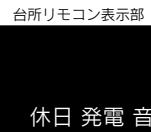
予約発電モードの予約時刻の設定

開始時刻になると自動的に発電を行い、終了時刻になると自動的に発電を停止します。
予約発電の予約時刻は2つ設定できます。

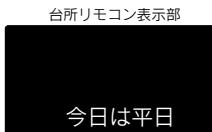
予約発電1と予約発電2の両方の時刻を設定した場合は、一方だけの予約発電を行うことはできません。
どちらかの予約時刻を解除してください。



1 機能スイッチ①を押して「休日発電音量」を表示させる

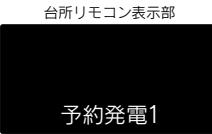


2 確定スイッチ③を押す



休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「予約発電1」または「予約発電2」を表示させる



発電運転のしかた

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

予約1
点滅

開始時刻が点滅します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

予約1
点滅

音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

予約1
点滅

音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して開始時刻を設定する



台所リモコン表示部

予約1
点滅

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 設定スイッチ②を押して終了時刻を設定する



台所リモコン表示部

予約1
点滅

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

9 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

貯湯量
給湯
5:40
電気使用量
約1.8kW

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

予約時刻を解除するには

例

台所リモコン表示部
予約1 10:00~10:00

開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定してください。



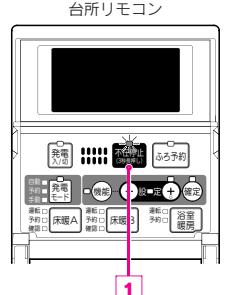
- 現在時刻が合っていることを確認して設定してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 予報発電を「無効」に設定すると予約発電モードの予約時刻に発電します。
予報発電を「有効」に設定すると予報発電表示(ナビ表示)で表示した時間帯に発電します。
- 予約発電モードと自動発電・予約発電モードに設定している場合は、予約発電1と予約発電2を解除し、予報発電を無効に設定すると、自動発電モードになります。
- 「⑧」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

発電運転のしかた

ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)

旅行などで不在になつたり使用しない場合にご利用ください。

凍結予防運転以外のすべての運転を停止し、学習機能も働きません。



再び使用するときは



不在停止スイッチ①を押してください。
音声で「不在停止を解除します」とお知らせします。
給湯スイッチ、接続している暖房端末機の運転スイッチを押すことで解除できます。
このときは音声でお知らせしません。



- 暖房運転中は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を受け付けません。
音声で「受付できません 確認してください」とお知らせします。
- 暖房運転の予約中に「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を設定しても、予約時刻になると暖房運転を開始し、「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」が解除されます。
必ず暖房運転の予約を解除してください。
- 「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を設定しないとリモコンの給湯スイッチを「切」にしても発電を行います。
- 排熱利用給湯暖房ユニットを約48時間使用しない場合は自動的に「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」になります。このときは不在停止ランプが点灯します。
- 落雷のおそれがある場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってから、分電盤の専用ブレーカーを「切」にしてください。(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。)

1 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンの床暖スイッチと浴室暖房スイッチを「切」にしてください。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。
暖房運転の予約を設定している場合は、予約を解除してください。

2 不在停止スイッチ①を約3秒間押す



台所リモコン表示部

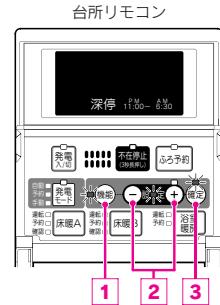
音声で「不在停止します」とお知らせします。

深夜停止時間帯の設定

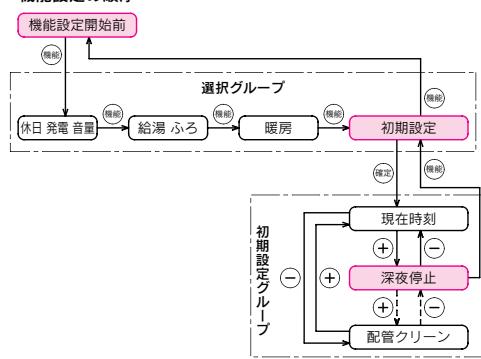
ガスエンジン発電ユニットの音が気になる場合など、毎日設定した時間帯にガスエンジン発電ユニットを運転しないようにすることができます。(自動発電中のみ)

深夜停止時間帯に暖房すると暖房能力をおさえた暖房静音モードになります。

台所リモコン



機能設定の順序



1 機能スイッチ①を数回押して「初期設定」を表示させる



台所リモコン表示部

初期設定

2 確定スイッチ③を押す

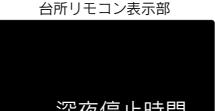


台所リモコン表示部

現在時刻 5:40

初期設定グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「深夜停止時間」を表示させる



発電運転のしかた

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



点滅

開始時刻が点滅します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



点滅

音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



深停 10:00~ 6:30

音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して開始時刻を設定する



台所リモコン表示部



点滅

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 設定スイッチ②を押して終了時刻を設定する



台所リモコン表示部



点滅

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

9 機能スイッチ①を数回押す



防湯量
42
c
電気使用量
約1.8kW
5:40

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

一日中発電可能にするときは

例

台所リモコン表示部

深停 0:00~ 0:00

開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定してください。



- 深夜停止を設定した時間帯と予約発電を設定した時間帯が重なっている場合は、予約発電が優先され発電します。また、深夜停止を設定した時間帯に発電スイッチを「入」にすると発電します。
- お買い上げ時には「深夜停止時間帯」は設定されていません。
- 「⑧」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「初期設定グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

暗証番号について

停電や分電盤を「切」にした状態が約24時間以上続いた場合は、再通電後に暗証番号を入力する画面を表示することがあります。



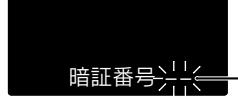
- 暗証番号とはガス発電・給湯暖房機を設置業者からお客様に引き渡される際に、お客様に登録していただく数字です。
暗証番号を登録することでガスエンジン発電ユニットが発電できる状態になります。
- 暗証番号を登録していない場合は2桁の数字を入力してください。
登録した暗証番号は忘れないようにご注意ください。
電話番号の下2桁など覚えやすい数字をおすすめします。
- 既に登録している場合は登録した暗証番号を入力してください。
発電ができるようになります。
- 暗証番号を忘れた場合は担当のメンテナンス会社にご相談ください。
- 暗証番号を入力しない状態でも発電以外の操作は行えます。



1 設定スイッチ①を押して暗証番号を選択する



台所リモコン表示部



暗証番号
点滅

1回ずつ押すと1単位、押し続けると早く変わります。

2 確定スイッチ②を押す



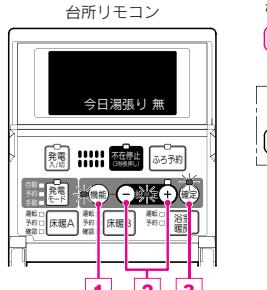
暗証番号があつていれば発電ができるようになります。
暗証番号を間違えている場合は「発電 要手続き」・「メンテ会社へ連絡」を交互に表示します。

発電運転のしかた

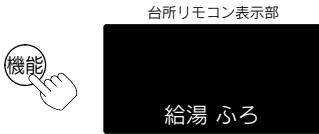
自動発電モードの例外設定 (より経済的な運転を求める方へ)

①お湯張りなしの設定

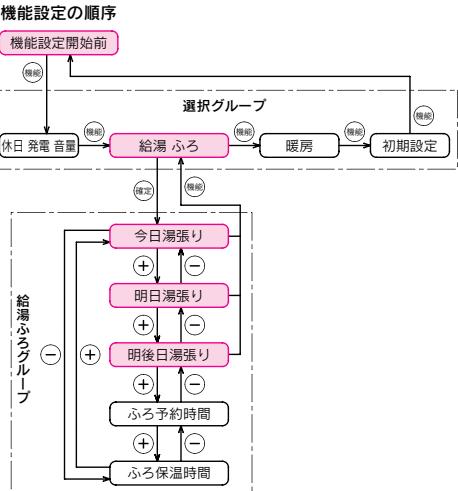
ふろ自動運転を行わない場合(大量にお湯を使用しない)は貯湯量を調節する設定ができます。
「お湯張り無」に設定した日には貯湯量を調節することにより経済的な運転を行います。
今日・明日・明後日の3日間の設定ができます。(設定を変えなければ「お湯張り有」になります。)



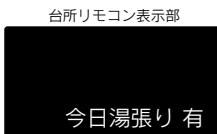
1 機能スイッチ①を数回押して
「給湯 ふろ」を表示させる



3 設定スイッチ②を押して
「今日湯張り」「明日湯張り」
「明後日湯張り」のいずれか
を表示させる



2 確定スイッチ③を押す

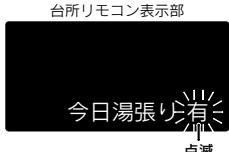


給湯ふろグループの設定項目を表示します。

台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す



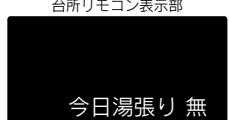
お湯張り(ふろ自動運転)の有無が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して湯張りの有無を設定する



設定スイッチを押すごとに有 \leftrightarrow 無を交互に繰り返します。

6 確定スイッチ③を押す

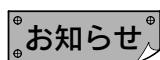


音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ①を数回押す



通常の表示に戻ります。
約 30 秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。



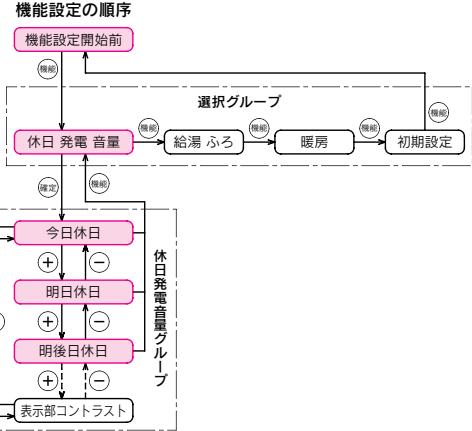
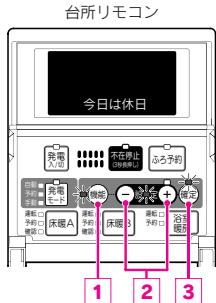
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
 - ふろ予約スイッチを「入」にすると、「お湯張り無」に設定した日でも学習機能に基づいた貯湯量の調節を行います。
 - 午前0時を過ぎると「明後日」の設定内容は「お湯張り有」になります。
「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」になります。
 - 【6】で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「給湯ふろグループ」内の機能を続けて設定できます。
 - 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

発電運転のしかた

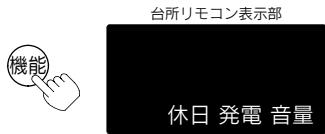
②休日の設定

「休日」に設定するとその日の電気やお湯の使用状況を学習機能に反映させません。

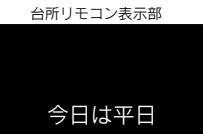
祝日や正月、泊まり客があるなど、電気やお湯の使用状況が通常と異なる日を「休日」に設定してください。通常と異なる電気やお湯の使用状況を、学習機能に反映させないことで学習機能の精度低下を防止でき、より経済的な運転を行います。今日・明日・明後日の3日間の設定ができ、ゆとりをもってお湯を多めに沸かします。



1 機能スイッチ①を押して「休日 発電音量」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「今日」「明日」「明後日」のいずれかを表示させる



台所リモコン表示部

今日は平日

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

今日は平日

点滅

平日が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して休日を設定する



台所リモコン表示部

今日は休日

点滅

設定スイッチを押すごとに平日 ⇔ 休日を交互に繰り返します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

今日は休日

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。



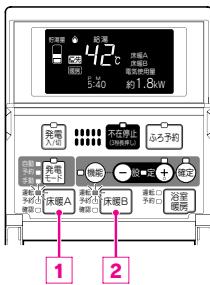
- 曜日により休日が決まっている場合(例えば土日が通常休日)は、機器が使用状況を学習していますので休日には設定する必要はありません。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 午前0時を過ぎると「明後日」の設定内容は「平日」になります。
「明後日」の設定内容は「明日」の設定に、「明日」の設定内容は「今日」になります。
- ⑥で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

暖房運転のしかた

床暖房運転 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

台所リモコン



床暖Aスイッチ①または
床暖Bスイッチ②を押して
運転ランプを点灯させる



床暖房運転を停止したいときは

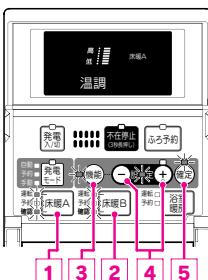


床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を数回押し、運転ランプを消灯させます。
(暖房表示と燃焼表示消灯)

床暖房運転中の温度の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖房運転中でも温度調節できます。
床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。

台所リモコン



1 床暖Aスイッチ①または
床暖Bスイッチ②を押して
確認ランプを点灯させる



床暖房運転の設定温度を約30秒間表示します。
変更しない場合は、約30秒間放置またはふたを閉じると設定前の表示に戻ります。

3 設定スイッチ④を押す



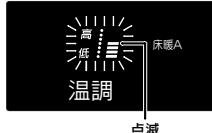
床暖房の設定温度が変更できます。

5 機能スイッチ④を数回押す

2 機能スイッチ③、設定スイッチ④、確認スイッチ⑤のいずれかを押す



台所リモコン表示部



点滅

床暖房運転の設定温度の表示中に押します。

4 確定スイッチ⑤を押す



台所リモコン表示部



点滅

音声で「変更されました」とお知らせします。

●床暖房運転を設定(運転ランプが点灯)してから約30秒後または一度ふたを閉じてから設定してください。
その前に床暖Aスイッチまたは床暖Bスイッチを押すと床暖房運転の予約運転が設定されます。

お知らせ

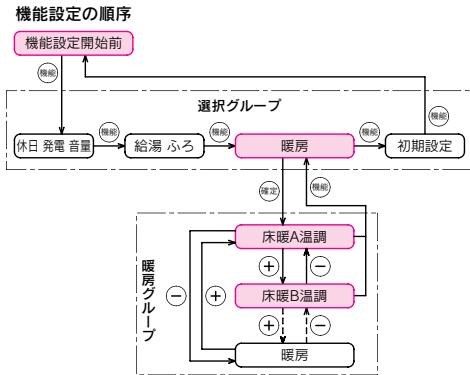
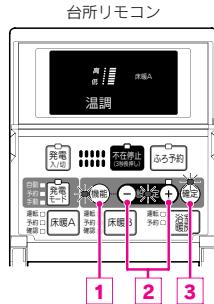


台所リモコン表示部

暖房運転のしかた

床暖房の温度の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



1 機能スイッチ①を数回押して「暖房」を表示させる



台所リモコン表示部



暖房

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



温調

暖房グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「温調」と「床暖 A」または「床暖 B」を表示させる



表示

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



点滅

設定温度が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して床暖房の温度を設定する



台所リモコン表示部



点滅

温度は「温調」で7段階、「温調ひかえめ」で7段階に設定できます。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



温調

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

7 機能スイッチ①を数回押す

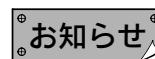


台所リモコン表示部

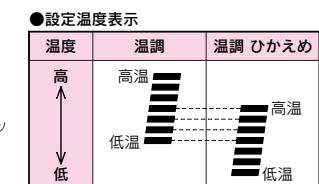


42°C 床暖A 電気使用量 約1.8kW
5:40

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。



- 床暖Aと床暖Bの2系統を別々に設定できます。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「暖房グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。

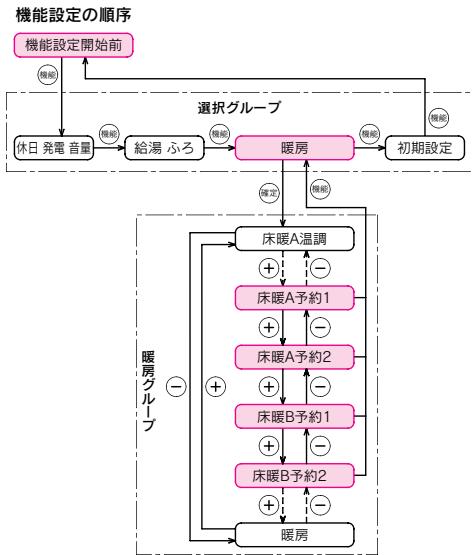
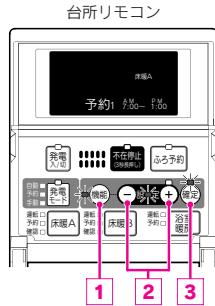


暖房運転のしかた

床暖房運転の予約時刻の設定 (床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖Aと床暖Bはそれぞれ2つの予約時刻が設定できます。

床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



1 機能スイッチ①を数回押して
「暖房」を表示させる



台所リモコン表示部



2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

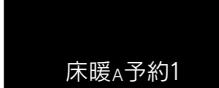


暖房グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「床暖A予約1」「床暖A予約2」「床暖B予約1」「床暖B予約2」のいずれかを表示させる



台所リモコン表示部



4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



点滅

開始時刻が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して
開始時刻を設定する



台所リモコン表示部



点滅

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で
変わります。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



点滅

音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻
が点滅します。

7 設定スイッチ②を押して
終了時刻を設定する



台所リモコン表示部



点滅

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で
変わります。

暖房運転のしかた

8 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

床暖A

予約1 ${}^{\text{A.M.}}\text{7:00} \sim {}^{\text{P.M.}}\text{1:00}$

音声で「変更されました」とお知らせします。

予約時刻を解除するには

例

台所リモコン表示部

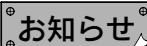
床暖A

予約1 ${}^{\text{---}}\text{---} \sim {}^{\text{P.M.}}\text{10:00}$

開始時刻または終了時刻を「 ${}^{\text{---}}\text{---}$ 」に設定してください。

(「PM11:59」 \rightarrow 「 ${}^{\text{---}}\text{---}$ 」 \rightarrow 「AM00:00」と変わります。)

また開始時刻と終了時刻を同じ時刻に設定しても解除できます。



●現在時刻が合っていることを確認して設定してください。

●給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。

●予約1と予約2を両方の時刻設定をした場合は、片方のみの時間帯の床暖房予約運転をすることはできません。片方の時間帯のみ床暖房予約運転を行いたい場合は、一方の予約時刻を解除してください。

●「④」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「暖房グループ」内の機能を続けて設定できます。

●途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

9 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

床暖量
給湯
42°C
P.M. 5:40
電気使用量
約1.8kW

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

床暖房運転の予約運転(床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

予約時刻になると自動的に床暖房運転を行い、自動的に停止します。

一度設定すると自動的に毎日運転します。

床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチがついていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



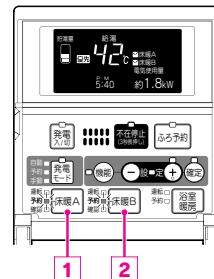
●現在時刻が合っていることを確認してください。

また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。

●「床暖房運転の予約時刻の設定」が設定されていない場合は予約できません。

●予約中に停電すると予約が解除されることがあります。

台所リモコン



床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を数回押して予約ランプを点灯させる



台所リモコン表示部

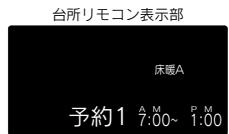
床暖A

予約1 ${}^{\text{A.M.}}\text{7:00} \sim {}^{\text{P.M.}}\text{1:00}$

台所リモコン表示部

床暖A

予約2 ${}^{\text{P.M.}}\text{5:00} \sim {}^{\text{P.M.}}\text{10:00}$



交互表示

予約時刻を表示します。

約30秒経過またはふたを閉じると元の表示に戻り、床暖A予約表示または床暖B予約表示が点灯します。

予約開始時刻になると暖房表示、予約表示、燃焼表示が点灯し自動的に運転を開始し、予約終了時刻になると自動的に停止します。

床暖房運転の予約運転を停止したいときは

床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を数回押して予約ランプを消灯させます。



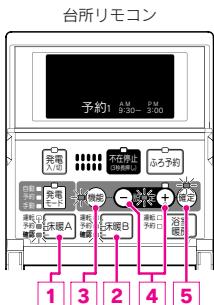
暖房運転のしかた

床暖房運転の予約運転中の設定の変更

(床暖スイッチ付台所リモコンのみ)

床暖房運転の予約運転中に設定温度と予約時刻を変更できます。

床暖Aスイッチと床暖Bスイッチで操作できない暖房機や床暖スイッチについていない台所リモコンは各暖房機の取扱説明書に従ってください。



1 床暖Aスイッチ①または床暖Bスイッチ②を押して確認ランプを点灯させる



暖房運転の設定温度と予約時刻を約30秒間表示します。

変更しない場合は、約30秒間放置またはふたを閉じると設定前の表示に戻ります。

2 機能スイッチ③、設定スイッチ④、確定スイッチ⑤のいずれかを押す



変更したい設定を表示しているときに押します。

予約時刻を変更する場合は開始時刻が点滅します。

予約時刻1を変更する場合で説明しています。設定温度を変更する場合は「床暖房運転中の温調の変更」(52ページ)の③～⑤に従ってください。

3 設定スイッチ④を押す



台所リモコン表示部



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

4 確定スイッチ⑤を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせし、終了時刻が点滅します。

5 設定スイッチ④を押す



台所リモコン表示部



1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

6 確定スイッチ⑤を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ③を数回押す



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

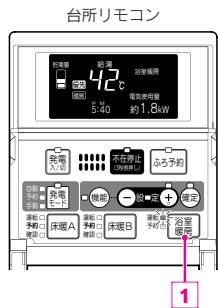
お知らせ

- 床暖房運転の予約運転を設定(予約ランプが点灯)してから約30秒後または一度ふたを閉じてから設定してください。
- その前に床暖Aスイッチまたは床暖Bスイッチを押すと床暖房運転が設定されます。

暖房運転のしかた

浴室暖房運転

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。



浴室暖房スイッチ①を押して運転ランプを点灯させる



浴室暖房表示が点灯します。

約30秒経過またはふたを閉じると運転を開始します。

運転開始後は浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止します。

浴室暖房運転をやめたいときは



浴室暖房スイッチ①を押す。
(運転ランプと浴室暖房表示消灯)

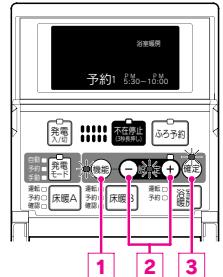
お知らせ

- ふろ自動運転のお湯はりに合わせて浴室暖房運転を行う入浴前の予備暖房をおすすめします。
- 浴室暖房乾燥機の運転方法・温度調節の方法については浴室暖房乾燥機の取扱説明書に従ってください。
- 浴室暖房乾燥機によっては脱衣室暖房機も同時に運転します。
- 浴室暖房乾燥機の運転スイッチでも浴室暖房運転の「入・切」が可能です。

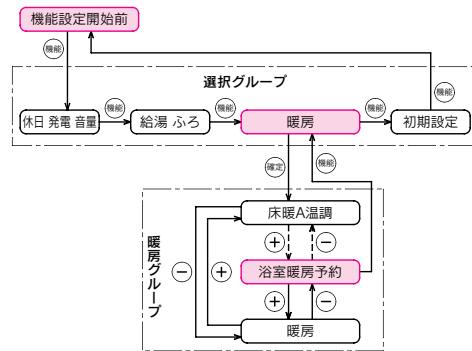
浴室暖房運転の予約時刻の設定

浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。

台所リモコン



機能設定の順序



1 機能スイッチ①を数回押して
「暖房」を表示させる



台所リモコン表示部



2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

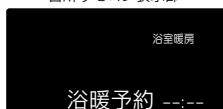


暖房グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「浴室暖房予約(浴暖予約)」を表示させる



台所リモコン表示部



暖房運転のしかた

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

浴室暖房

浴暖予約

点滅

開始時刻が点滅します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

浴室暖房

浴暖予約 5:30

音声で「変更されました」とお知らせます。

5 設定スイッチ②を押して開始時刻を設定する



台所リモコン表示部

浴室暖房

浴暖予約

点滅

1回ずつ押すと1分、押し続けると10分単位で変わります。

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

貯湯量 給湯 洗室暖房

回先 42c

浴室暖房

5:40

電気使用量

約1.8kW

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを開じても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- ふろ自動運転と浴室暖房運転の予約時刻を合わせる入浴前の予備暖房をおすすめします。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「暖房グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

予約時刻を解除するには

例

台所リモコン表示部

浴室暖房

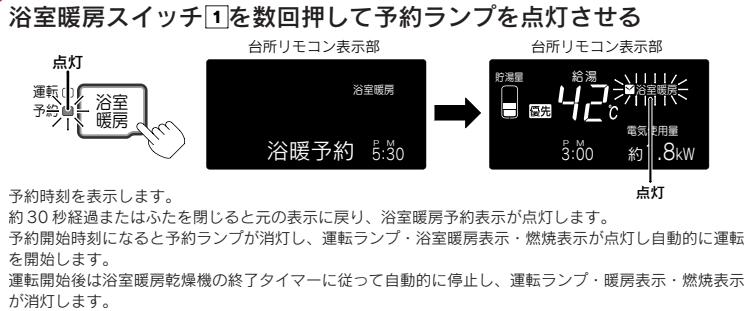
浴暖予約 --:--

開始時刻を「--:--」に設定してください。
(「PM11:59」→「--:--」→「AM00:00」と変わります。)

暖房運転のしかた

浴室暖房運転の予約

- 予約時刻になると自動的に浴室暖房運転を行い、浴室暖房乾燥機の終了タイマーに従って自動的に停止します。
- 浴室暖房乾燥機の種類によっては台所リモコンで操作できない場合があります。
その場合は浴室暖房乾燥機のリモコンで操作してください。



浴室暖房運転の予約運転を停止したいときは

浴室暖房スイッチ1を押して予約ランプを消灯させます。

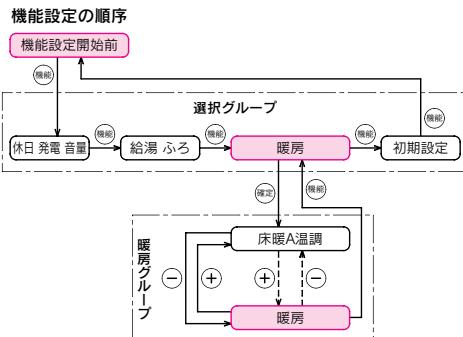


お知らせ

- 予約運転は自動的に毎日運転しません。使用するごとに設定してください。
- 現在時刻が合っていることを確認してください。また、現在時刻が未設定の場合は予約できません。
音声で「予約できません。時計を合わせてください」とお知らせします。
- 「浴室暖房運転の予約時刻の設定」が設定されていない場合は予約できません。
- 予約中に停電すると予約が解除されることがあります。
- ふろ自動運転と浴室暖房運転の予約時刻を合わせる入浴前の予備暖房をおすすめします。

暖房運転の設定

暖房水の流量をバルブの開閉で制御している暖房機を接続している場合に設定します。
設置時の設定によってはこの設定はできません。(その場合は暖房グループの「暖房」表示はありません。)



1 機能スイッチ1を数回押して「暖房」を表示させる



2 確定スイッチ3を押す



暖房グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ2を押して「暖房」を表示させる



暖房運転のしかた

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



点滅

5 設定スイッチ②を押してON・OFFを設定する



台所リモコン表示部



点滅

設定スイッチを押すごとに ON ⇔ OFF を交互に繰り返します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

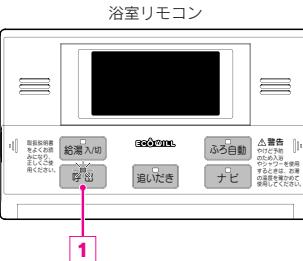
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時は「OFF」に設定されています。
- 暖房運転を停止したいときは「OFF」に設定してください。
給湯スイッチを「切」にしても暖房運転は停止しません。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「暖房グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

その他の使用方法

呼び出し

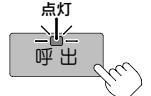
リモコンセットまたはリモコンセット床暖スイッチ付のみできます。



お知らせ

- 浴室で何か必要な物があつたり、気分が悪くなつて人を呼びたいときなどに、呼出スイッチで台所リモコンから「呼び出し」を報知させることができます。
- インターホンリモコンセットまたはインターホンリモコンセット床暖スイッチ付の場合は通話で行ってください。
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく呼び出しえできます。
また、音声ガイドの音量設定が「0(切)」または「00(切)」でも呼び出しえできます。
「100(切)」の場合はブザーでお知らせします。

69ページ

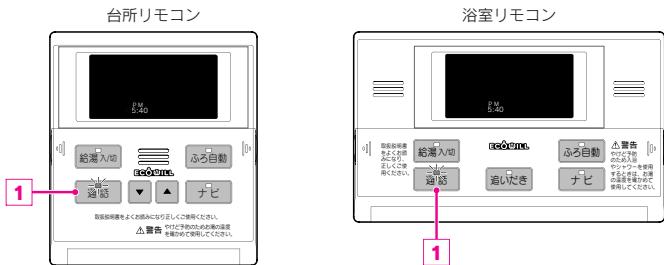


台所リモコンから音声で「おふろで呼んでいます」とお知らせします。

その他の使用方法

インターホンの使いかた

インターホンリモコンセットまたはインターホンリモコンセット床暖スイッチ付のみ通話操作ができます。通話を始めたいときにどちらかのリモコンの通話スイッチを押すと、後は通話スイッチから手を離した状態で通話できます。(ハンズフリー方式です。)



通話スイッチ①を押して通話を開始する

台所リモコンと浴室リモコンの呼び出し音が鳴って通話ランプが点灯します。通話ランプによってリモコンの状態がわかります。



通話ランプ	リモコンの状態
点灯 	話すことができます。
点滅 	話を受けている状態です。話すことはできません。

通話を終了するには



通話スイッチ①を押すと、通話ランプが消灯し、通話状態が終了します。
話さなかつたり、音がない状態が約1分間続いた場合、または通話をはじめてから約30分間経過した場合も、通話ランプが消灯して通話状態が終了します。

自動的に通話状態が終了するときは「通話を終了します」と音声でお知らせします。

相手の話をさえぎって話をするときは…



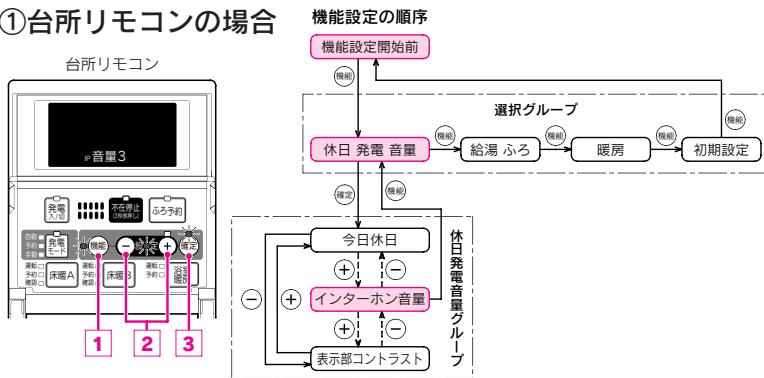
通話スイッチ①を押しながら話します。

お知らせ

- 台所リモコンの周囲が騒々しいと台所リモコンからの通話モードとなり、浴室の音がモニターできないことがあります。
- 音声ガイドが流れているときは通話できません。
- 通話スイッチを押した直後は、浴室リモコンからの通話モードになっています。
- 通話スイッチを押しているリモコンの通話が優先されます。
- 話はじめるときに音声が一瞬途切れことがあります。
- スイッチ操作などを行ったときに、音声が途切れことがあります。
- 音声が途切れたり、声が小さいときはリモコンに近づいて話してください。
- 話をするとときはリモコンから約20cm離れて話してください。
- リモコンに近づきすぎて話すと、相手のリモコンで音声が聞きとりにくいことがあります。
- 通話スイッチを押しながら話す場合は、押す時間が短いと通話状態が終了することがあります。

インターホンの音量の設定

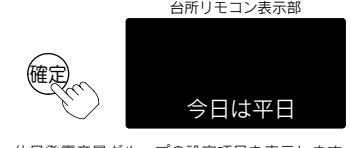
①台所リモコンの場合



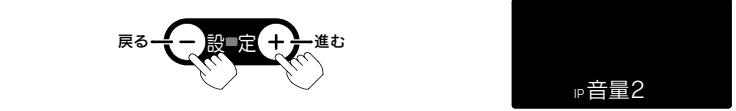
1 機能スイッチ①を押して「休日発電音量」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



3 設定スイッチ②を押して「インターホン音量(IP音量)」を表示させる



その他の使用方法

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



インターホンの音量が点滅します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。



●「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。

●「インターホンの音量の設定に関するお知らせ」も参照してください。 [72ページ](#)

5 設定スイッチ②を押してインターホン音量を設定する



台所リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに $\downarrow \leftrightarrow 2 \leftrightarrow 3 \downarrow$ の順で変更できます。
(小) (中) (大)

7 機能スイッチ①を数回押す

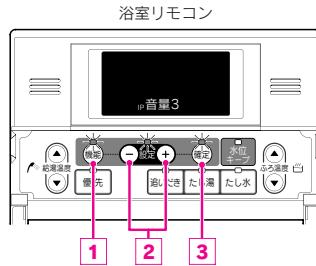
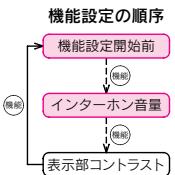


台所リモコン表示部



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

②浴室リモコンの場合



1 機能スイッチ①を数回押して「インターホン音量(IP 音量)」を表示させる



浴室リモコン表示部



インターホンの音量が点滅します。

2 設定スイッチ②を押してインターホンの音量を設定する



浴室リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに $\downarrow \leftrightarrow 2 \leftrightarrow 3 \downarrow$ の順で変更できます。
(小) (中) (大)

3 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせします。
約30秒間放置またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。

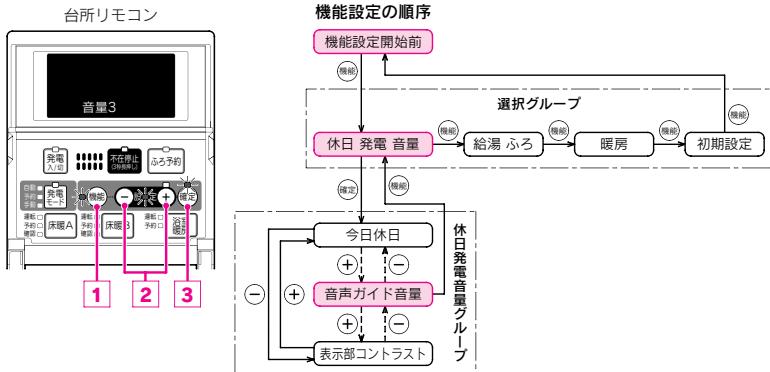
インターホンの音量の設定に関するお知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの音声は別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は音声の音量が「IP 2」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

その他の使用方法

音声ガイドの音量の設定

①台所リモコンの場合



1 機能スイッチ①を押して「休日発電音量」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



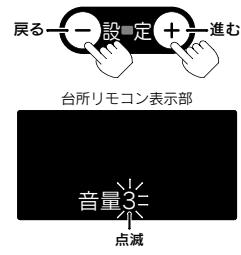
3 設定スイッチ②を押して「音声ガイド音量(音量)」を表示させる



4 確定スイッチ③を押す



5 設定スイッチ②を押して音声ガイドの音量を設定する



設定スイッチを押すごとに
00<=>0<=>1<=>2<=>3 の順で変更できます。
(※1)(※2)(小)(中)(大)

6 確定スイッチ③を押す



7 機能スイッチ①を数回押す



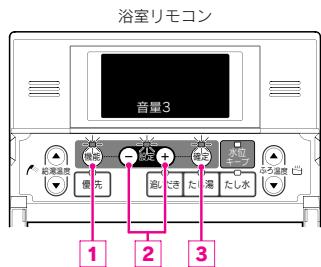
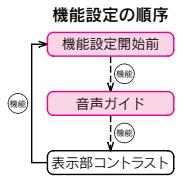
通常の表示に戻ります。
約 30 秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 1……音量を「00(切)」にすると音声ガイド、操作音(ピッ)、ナビ表示の音声ガイドが消えますが、呼び出し音は消えません。
- 2……音量を「0(切)」にすると音声ガイドおよび操作音(ピッ)は消えますが、ナビ表示の音声ガイドと呼び出し音は消えません。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 「音声ガイドの音量の設定に関するお知らせ」も参照してください。[75 ページ](#)

その他の使用方法

②浴室リモコンの場合



1 機能スイッチ①を数回押して「音声ガイドの音量(音量)」を表示させる

音声ガイドの音量が点滅します。



2 設定スイッチ②を押して音声ガイドの音量を設定する

設定スイッチを押すごとに

00<=>0<=>1<=>2<=>3 の順で変更できます。
(※1)(※2)(小)(中)(大)



3 確定スイッチ③を押す

音声で「変更されました」とお知らせします。
約30秒間放置またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。



お知らせ

- ※1 ……音量を「00(切)」になると音声ガイド、操作音(ピッ)、ナビ表示の音声ガイドが消えますが、呼び出し音は消えません。
- ※2 ……音量を「0(切)」になると音声ガイドおよび操作音(ピッ)は消えますが、ナビ表示の音声ガイドと呼び出し音は消えません。
- 「音声ガイドの音量の設定に関するお知らせ」も参照してください。

音声ガイドの音量の設定に関するお知らせ

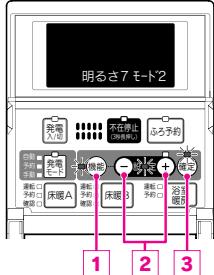
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンは別々に音量設定をすることができます。
- お買い上げ時は「2」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

リモコン表示部の省エネモードの設定

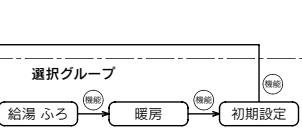
リモコン表示部は省エネモードで明るさとバックライトの状態を変更することができます。

①台所リモコンの場合

台所リモコン



機能設定の順序



1 機能スイッチ①を押して「休日発電音量」を表示させる



台所リモコン表示部

休日発電音量

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

今日は平日

休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「表示部省エネモード(明るさモード)」を表示させる



台所リモコン表示部

表示省エネモード

台所リモコン表示部

明るさ4モード1



その他の使用方法

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

明るさ4 モード1
点滅

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

明るさ7 モード1
点滅

音声で「変更されました」とお知らせし、モード設定の数字が点滅します。

8 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

表示省エネモード

5 設定スイッチ②を押して明るさを設定する



台所リモコン表示部

明るさ7 モード1
点滅

設定スイッチを押すごとに 1↔2↔3↔4↔5↔6↔7 の順で変更できます。

7 設定スイッチ②を押してモードを設定する



台所リモコン表示部

明るさ7 モード2
点滅

設定スイッチを押すごとに 1↔2↔3↔4 の順で変更できます。

音声で「変更されました」とお知らせします。

9 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

貯湯量
給湯
42℃
電気使用量
5:40 約1.8kW

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

お知らせ

- 「8」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- モード設定の内容は以下のとおりです。

モード設定	内 容
1	ガス発電・給湯暖房機を使用しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトを暗くします。
2	ガス発電・給湯暖房機を使用しない状態が約5分間続くと表示部のバックライトを消灯します。
3	表示部のバックライトを常に明るくします。
4	表示部のバックライトを常に消灯します。

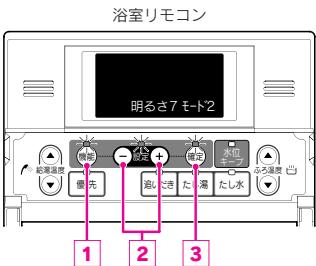
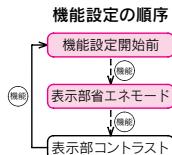
- 省エネモード中にリモコンを操作すると表示部のバックライトは元の明るさに戻ります。
ガス発電・給湯暖房機を使用しなければ約10秒後に再び省エネモードになります。

省エネモードの設定に関するお知らせ

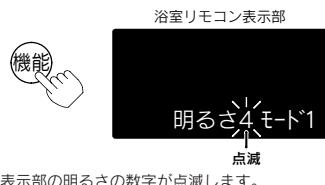
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの明るさは別々に設定することができます。
- お買い上げ時には明るさは「4」、省エネモードは「1」に設定されています。
- 給湯設定温度を55℃以上に設定している場合は省エネモードにはなりません。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

その他の使用方法

②浴室リモコンの場合

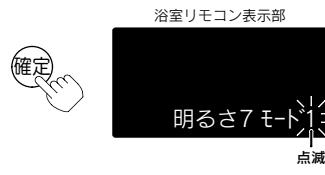


- 1 機能スイッチ①を数回押して「表示部省エネモード(明るさモード)」を表示させる



表示部の明るさの数字が点滅します。

- 3 確定スイッチ③を押す



音声で「変更されました」とお知らせし、モード設定の数字が点滅します。

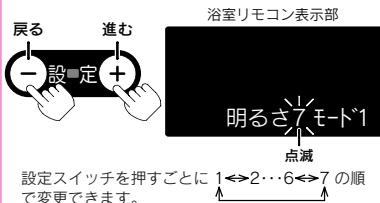
- 5 確定スイッチ③を押す

音声で「変更されました」とお知らせします。
約30秒間放置またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。



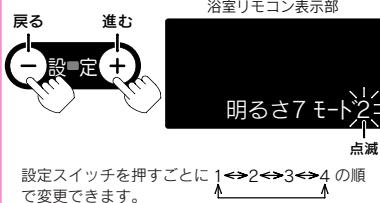
●「省エネモードの設定に関するお知らせ」も参照してください。 ↪78ページ

- 2 設定スイッチ②を押して明るさを設定する



設定スイッチを押すごとに $1 \leftrightarrow 2 \leftrightarrow \dots \leftrightarrow 6 \leftrightarrow 7$ の順で変更できます。

- 4 設定スイッチ②を押してモードを設定する

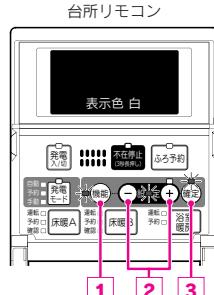


設定スイッチを押すごとに $1 \leftrightarrow 2 \leftrightarrow 3 \leftrightarrow 4$ の順で変更できます。

リモコン表示部の表示色の設定

リモコン表示部のバックライト(表示色)を変更することができます。

①台所リモコンの場合



- 1 機能スイッチ①を押して「休日 発電 音量」を表示させる



台所リモコン表示部

- 2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

今日は平日
休日発電音量グループの設定項目を表示します。

- 3 設定スイッチ②を押して「表示部表示色(表示色)」を表示させる



その他の使用方法

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



表示色の設定が点滅します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。



●「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。

●設定内容の詳細は右表を参照してください。

●「表示色の設定に関するお知らせ」も参照してください。

82ページ

5 設定スイッチ②を押して色を設定する



台所リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに
標準 ⇔ 白 ⇔ 橙 ⇔ 淡い橙 の順で変更できます。

7 機能スイッチ①を数回押す

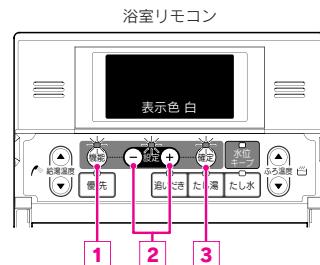
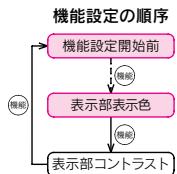


台所リモコン表示部



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを開じても通常の表示に戻ります。

②浴室リモコンの場合



1 機能スイッチ①を数回押して「表示部表示色(表示色)」を表示させる



浴室リモコン表示部



表示色の設定が点滅します。

2 設定スイッチ②を押して色を設定する



浴室リモコン表示部



設定スイッチを押すごとに
標準 ⇔ 白 ⇔ 橙 ⇔ 淡い橙 の順で変更できます。

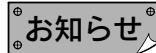
3 確定スイッチ③を押す



浴室リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。
約30秒間放置またはふたを開じると通常の表示に戻ります。



●設定内容の詳細は81ページを参照してください。
●表示色の設定に関するお知らせも参照してください。

表示色の設定に関するお知らせ

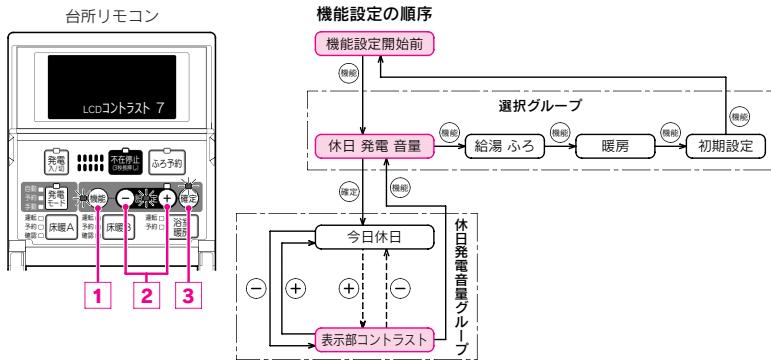
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンの表示色は別々に設定することができます。
- お買い上げ時には「標準」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを開けてください。通常の表示に戻ります。

その他の使用方法

リモコン表示部のコントラストの設定

リモコン表示部の液晶(LCD)のコントラスト(濃淡のバランス)を調節できます。

①台所リモコンの場合



1 機能スイッチ①を押す
「休日 発電 音量」を表示させる



台所リモコン表示部

休日 発電 音量

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

今日は平日

休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押す
「表示部コントラスト(LCD コントラストト)」を表示させる



台所リモコン表示部

LCDコントラスト 5

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

LCDコントラスト 5

点滅

5 設定スイッチ②を押して
LCD コントラストを設定
する



台所リモコン表示部

LCDコントラスト 7

点滅

設定スイッチを押すごとに 1 => 2 => 8 => 9 の順
で変更できます。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

LCDコントラスト 7

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

野湯量 給湯
42 °C
P.M. 5:40 約1.8kW

通常の表示に戻ります。
約 30 秒間放置またはふたを閉じても通常の表示
に戻ります。

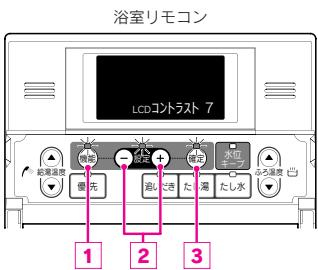
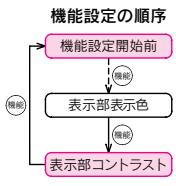


●「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。

●「コントラストの設定に関するお知らせ」も参照してください。[85ページ](#)

その他の使用方法

②浴室リモコンの場合



1 機能スイッチ①を数回押して「表示部コントラスト(LCDコントラスト)」を表示させる



2 設定スイッチ②を押してLCDコントラストを設定する



3 確定スイッチ③を押す

音声で「変更されました」とお知らせします。
約30秒間放置またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。

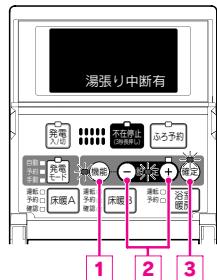
コントラストの設定に関するお知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- 台所リモコン、浴室リモコンのコントラストは別々に設定することができます。
- お買い上げ時には「5」に設定されています。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

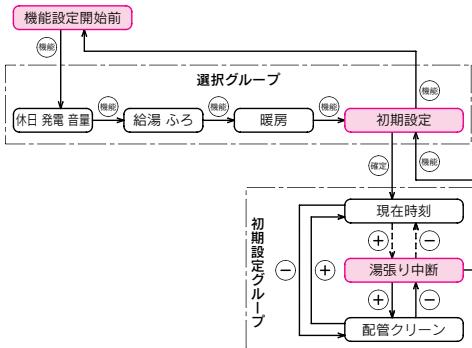
湯張り中止の設定

ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯中に給湯するとお湯張りが一時中断することがあります。
湯張り中止を「無」に設定すると中止しません。

台所リモコン



機能設定の順序



1 機能スイッチ①を押して「初期設定」を表示させる



2 確定スイッチ③を押す



初期設定グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「湯張り中止」を表示させる



その他の使用方法

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

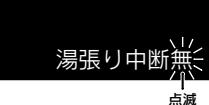


点滅

5 設定スイッチ②を押して湯張り中断を設定する



台所リモコン表示部



点滅

設定スイッチを押すごとに有⇒無の順で変更できます。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。



●湯張り中断有…ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯中に給湯すると、給湯が優先されお湯張りが中断することがあります。給湯が終わると再開します。中断するため沸き上りが遅くなります。

湯張り中断無…ふろ自動運転のお湯張り中やたし湯中に給湯しても、お湯張りとたし湯が中断しません。給湯量が少なくなことがあります。給湯温度はふろ温度のお湯が出ます。

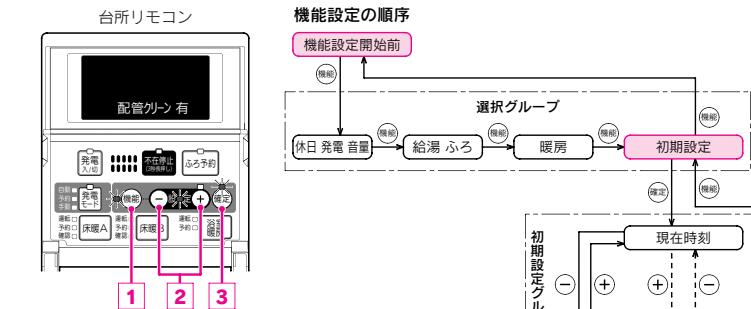
●給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。

●お買い上げ時には「有」に設定されています。

●「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「初期設定」内の機能を続けて設定できます。

配管クリーンの設定

ふろ自動運転を終了した後に、浴そうのお湯が循環アダプターより低くなると、ふろ配管からきれいな水(約5L)が流れ、ふろ配管内の残り湯を排出します。



1 機能スイッチ①を押して「初期設定」を表示させる



台所リモコン表示部

初期設定

2 確定スイッチ③を押す

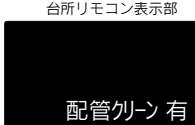


台所リモコン表示部

現在時刻 P.M 0:00

初期設定グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「配管クリーン」を表示させる



その他の使用方法

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

配管クリーン有

点滅

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

配管クリーン無

音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して配管クリーンを設定する



台所リモコン表示部

配管クリーン無

点滅

設定スイッチを押すごとに有⇒無の順で変更できます。

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

お湯量
給湯
42℃
電気使用量
5:40 約1.8kW

通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

お知らせ

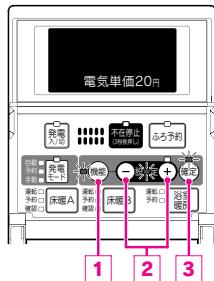
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「有」に設定されています。
- 下記の場合は配管クリーンを「有」に設定しても作動しません。
 - ・浴そうの排水栓を抜く前のお湯(水)の量が循環口より上約10cm未満の場合
 - ・浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯スイッチが「切」になっている場合
 - ・浴そうのお湯(水)を排水しているときに、ふろ自動スイッチが「入」になっている場合
- 浴そうのお湯(水)を排水しているときに、給湯すると配管クリーンが作動しないことがあります。
- 配管クリーンを中止する場合は給湯スイッチを「切」にしてください。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「初期設定」内の機能を続けて設定できます。

ナビ表示について

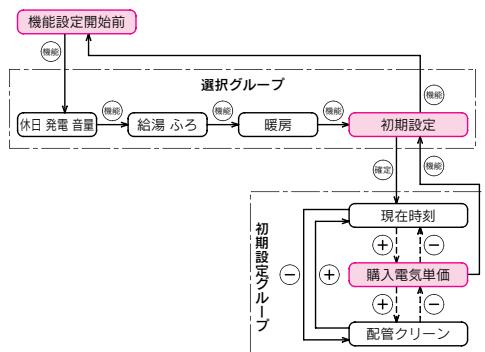
購入電気単価の設定

お客様が契約している電力会社の購入電気単価を設定してください。

台所リモコン



機能設定の順序



1 機能スイッチ①を数回押して「初期設定」を表示させる



台所リモコン表示部

初期設定

2 確定スイッチ③を押す

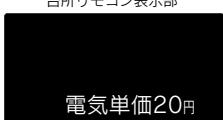


台所リモコン表示部

現在時刻 5:40

初期設定グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「購入電気単価(電気単価)」を表示させる



ナビ表示について

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



単価が点滅します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部



音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して電気単価を設定する



台所リモコン表示部



1円単位で変わります。

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

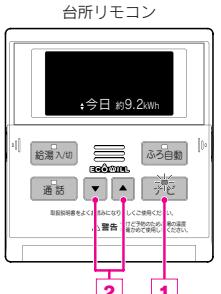
お知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「20円」に設定されています。
- 0円に設定した場合は、ナビ表示で発電金額の表示と音声が出ません。
- 発電金額とは発電した電気料金の概算です。また、発電金額はすべて目安です。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「初期設定グループ」内の機能を統けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

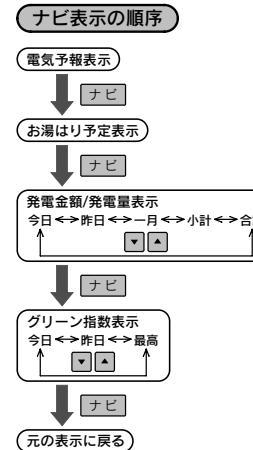
ナビ表示

お客様に上手な使い方や使用状況をお知らせする機能です。
表示と音声でお知らせします。

①台所リモコンの場合



台所リモコン



ナビスイッチ①を押す



ナビスイッチを押すごとに右の順序で表示します。

電気予報表示

発電開始予定時刻と発電終了予定時刻の目安を表示します。

1日に3回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は2つまでです。

1日に2回発電しない場合は予定2の時刻表示が「- : -」になります。

※ナビスイッチを押した時点での発電予定を表示しています。その後のお湯と電気の使用状況によっては電気予報通りに発電しないことがあります。

(例: 発電予定時刻に電気の使用量が少ない場合は、発電しても省エネにならないため発電しません。)

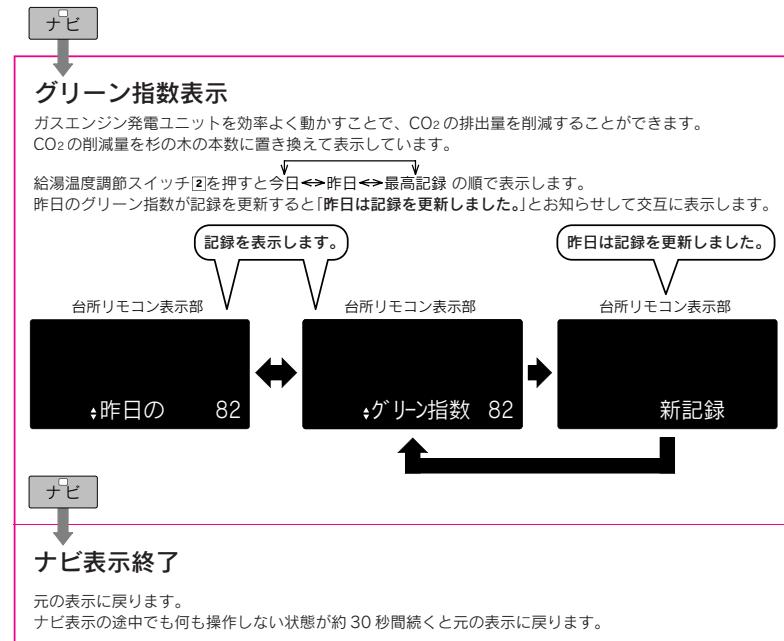
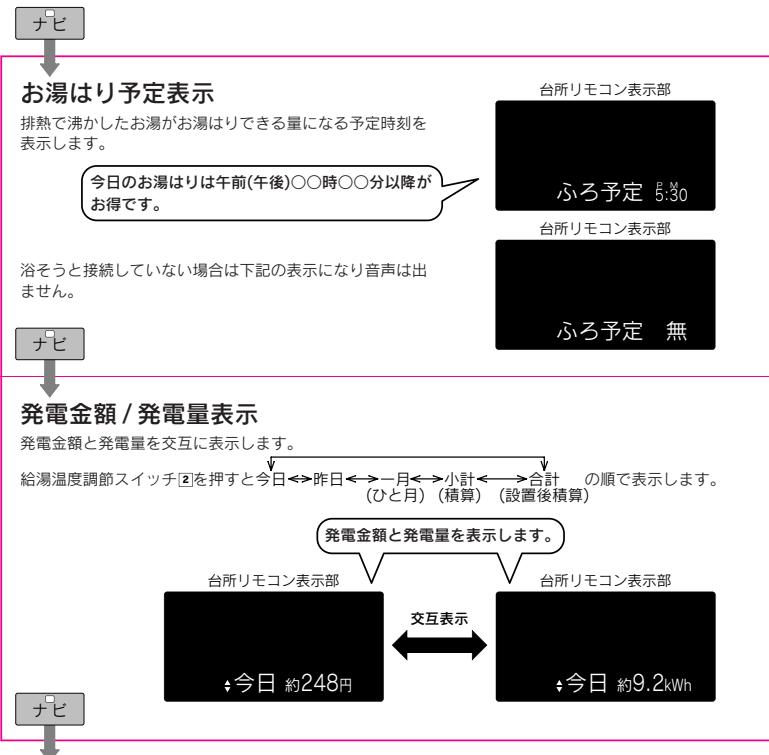
電気予報通りに発電させたい場合は「予報発電の設定」に従ってください。[99~102ページ]

※電気予報は学習機能によって電気・給湯・暖房端末機の使用・ふろ運転等の使用時刻や使用量を記憶し、これに基づいてその日の最適な発電時間帯を表示しています。

今日の主な発電時間は午前(午後)〇〇時〇〇分から午前(午後)〇〇時〇〇分です。
午前(午後)〇〇時〇〇分から午前(午後)〇〇時〇〇分です。[2回発電する場合]
この時間帯はお得な電気がご利用できます。

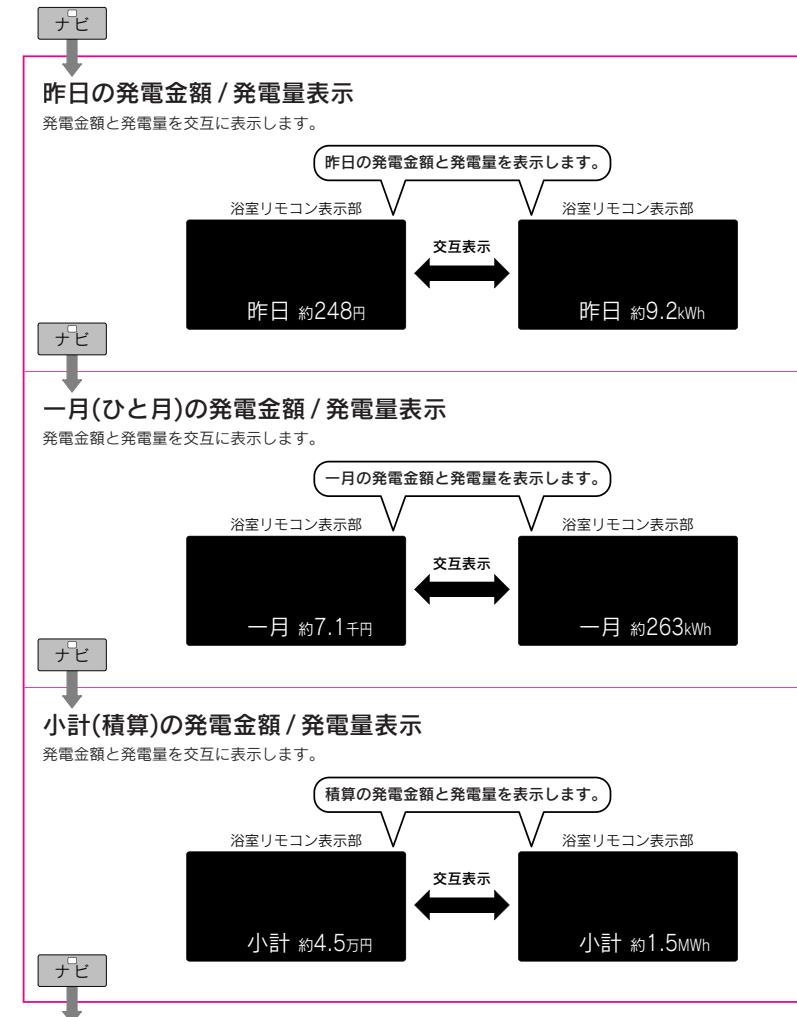
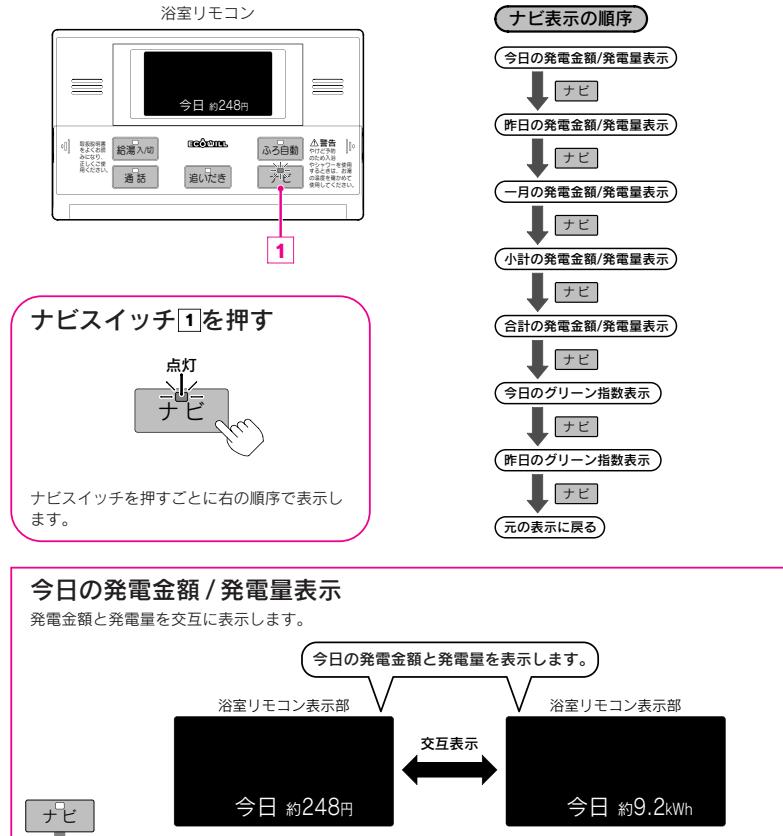


ナビ表示について

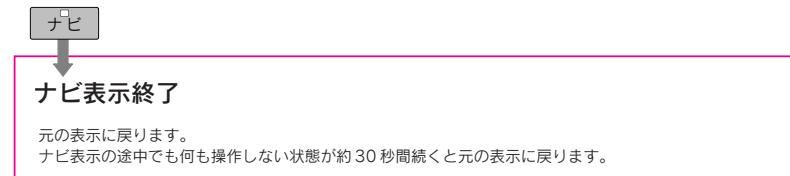
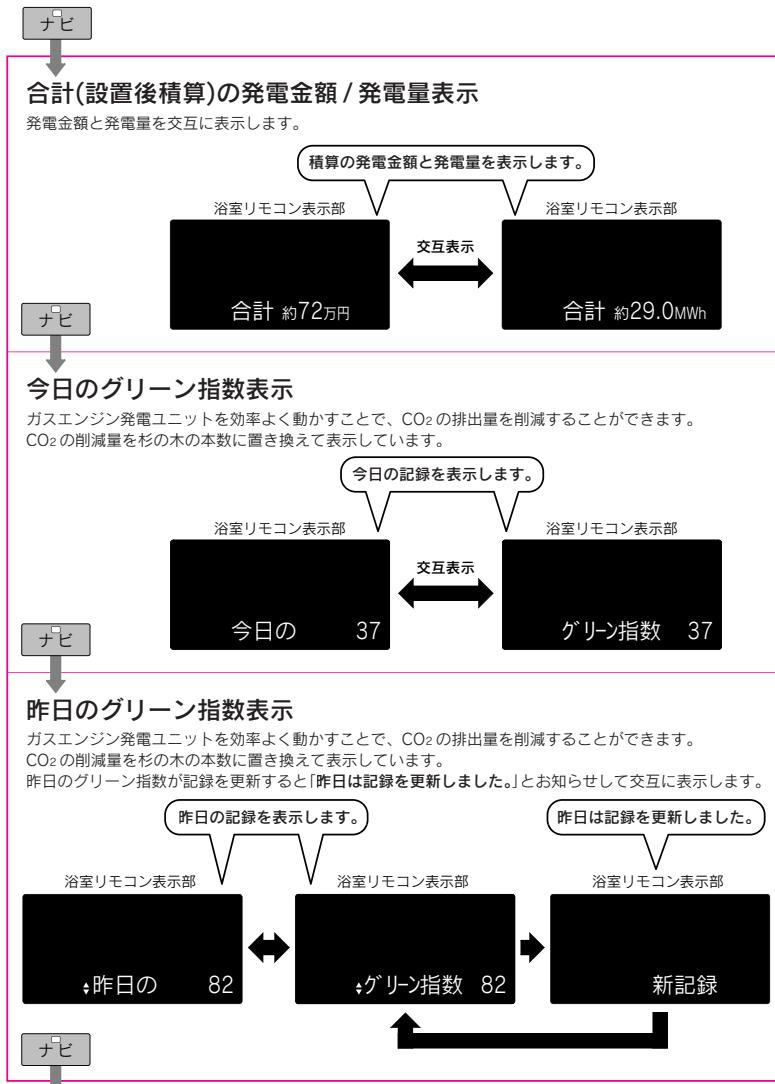


ナビ表示について

②浴室リモコンの場合



ナビ表示について



お知らせ

- 「今日」とは今日の午前0時から現在までのことであります。
- 「昨日」とは昨日の午前0時から昨日の午後11時59分までのことであります。
- 「一月(ひと月)」とは30日前から昨日までの30日間のことです。
- 「小計(積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後または「ナビ積算クリアの設定」をした日から昨日までのことであります。
- 「合計(設置後積算)」とは排熱利用給湯暖房ユニット設置後から昨日までのことであります。
- 「発電量」とはガスエンジン発電ユニットの発電電力量から余剰電力回収ヒーターの消費電力量を差し引いたものです。

発電量の音声は以下の条件のときだけ発声します。

A = (ガスエンジン発電ユニットの発電電力量 - 余剰電力回収ヒーターの消費電力量)
÷ ガスエンジン発電ユニットの発電電力量 × 100

- ・A ≥ 80 の場合 : 「お得な電気を上手にご利用いただきました。」
- ・80 > A ≥ 70 の場合 : 音声はでません。(表示のみ)
- ・A < 70 の場合 : 「お得な電気が余りました。電気の使用は発電中がお得です。」

●「発電金額」は購入電気単価を0円に設定した場合はーー円と表示します。 {90・91ページ}

- 「グリーン指数」とはガスエンジン発電ユニットを運転することにより、どれだけ環境に貢献(CO₂の削減)できたかを数値で表したものであります。
数字が大きいほど、よりCO₂の削減ができたことになります。

グリーン指数 = (A + B - C) × D

A : ガスエンジン発電ユニットで発電した電気のうち家庭内で電気として利用した量を平均的な火力発電所でまかなかった場合のCO₂排出量
B : 発電の際に回収した熱を一般的な給湯器でまかなかった場合のCO₂排出量
C : 発電の際に発生したCO₂排出量
D : 杉の木のCO₂吸収量をもとにした係数

●イラストは運転停止中に操作した場合で、運転中にナビを操作した場合はドット表示部以外の表示はそのまま表示します。ただし、優先表示は消灯します。

ナビ表示について

予報発電の設定

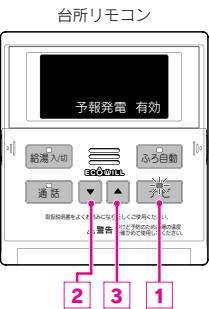
予報発電を「有効」に設定すると自動的に予約発電モードとなり、電気予報表示(ナビ表示)で表示した時間帯通りに発電します。

予約発電モードを設定していない場合は、自動的に予約発電モードが設定されます。

電気の使用量に関わらず発電するため、省エネ性が低下することがあります。

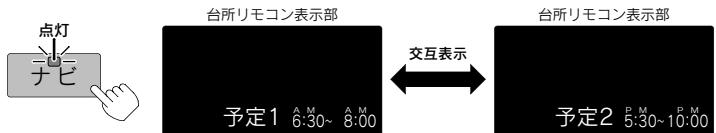
電気予報表示とは……ナビスイッチを押したときの発電予定のことです。

92 ページ



①ナビ表示中に設定する場合

1 ナビスイッチ①を1回押す



発電予定を表示します。

1日に3回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は2つまでです。

1日に2回発電しない場合は予定2の時刻表示が「--:--」になります。

2 給湯温度調節スイッチ②を押す



台所リモコン表示部

予報発電 点滅

予報発電の設定を表示します。

3 給湯温度調節スイッチ②を押し予報発電を設定する

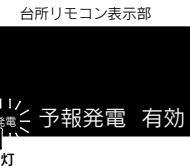


台所リモコン表示部

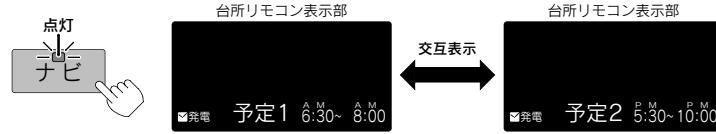
予報発電 点滅

給湯温度調節スイッチ②を押すごとに有効↔無効を交互に繰り返します。

4 給湯温度調節スイッチ③を押し確定する



5 ナビスイッチ①を押す

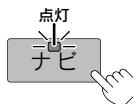


発電予定を表示します。

1日に3回以上の発電予定がある場合でも表示する電気予報は2つまでです。

1日に2回発電しない場合は予定2の時刻表示が「--:--」になります。

6 ナビスイッチ①を数回押す



通常の表示に戻ります。

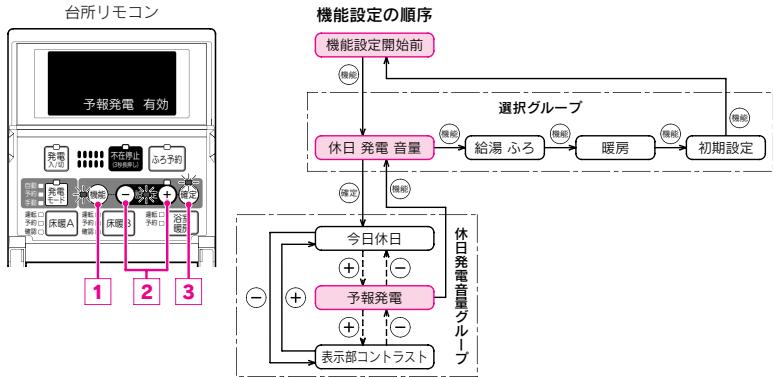
何も操作しない状態が約30秒間続くと通常の表示に戻ります。



●「予報発電の設定に関するお知らせ」も参照してください。102 ページ

ナビ表示について

②機能設定で設定する場合



1 機能スイッチ①を押して
「休日 発電 音量」を表示させる



台所リモコン表示部

休日 発電 音量

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

今日は平日

休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「予報発電」を表示させる



台所リモコン表示部

予報発電 無効

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

予報発電 無効

点滅

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

予報発電 有効

音声で「変更されました」とお知らせします。

5 設定スイッチ②を押して
有効・無効を設定する



台所リモコン表示部

予報発電 有効

点滅

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。

発電モードが自動的に予約発電モードになり予約ランプが点灯します。



- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。
- 「予報発電の設定」に関するお知らせも参照してください。

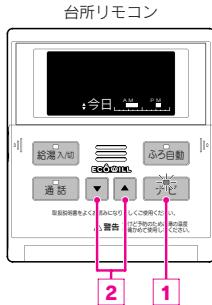
予報発電の設定に関するお知らせ

- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「無効」に設定されています。
- 現在時刻が未設定の場合は「予報発電の設定」は設定できません。
- 設定を途中でやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

ナビ表示について

エネルギー診断表示

詳細なエネルギーデータを表示します。

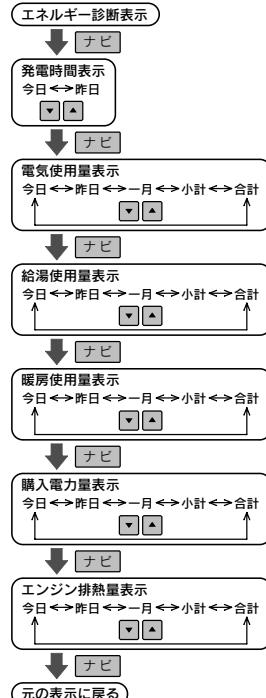


ナビスイッチ①を3秒間押す



以降はナビスイッチを押すごとに右の順序で表示します。

エネルギー診断表示の順序



エネルギー診断表示

台所リモコン表示部

エネルギー診断

発電時間表示

給湯温度調節スイッチ②を押すと今日↔昨日の順で実際の発電状況を表示します。

台所リモコン表示部

：今日 AM PM



台所リモコン表示部
：発電 AM PM



電気使用量表示

給湯温度調節スイッチ②を押すと今日↔昨日↔一月↔小計↔合計の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

家庭で使用した全ての電気使用量を表示しています。

台所リモコン表示部

台所リモコン表示部



給湯使用量表示

給湯温度調節スイッチ②を押すと今日↔昨日↔一月↔小計↔合計の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

台所リモコン表示部

台所リモコン表示部



暖房使用量表示

給湯温度調節スイッチ②を押すと今日↔昨日↔一月↔小計↔合計の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

台所リモコン表示部

台所リモコン表示部



購入電力量表示

給湯温度調節スイッチ②を押すと今日↔昨日↔一月↔小計↔合計の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

電力会社から購入した電力量を表示しています。

台所リモコン表示部

台所リモコン表示部



エンジン排熱量表示

給湯温度調節スイッチ②を押すと今日↔昨日↔一月↔小計↔合計の順で表示します。
(ひと月) (積算) (設置後積算)

台所リモコン表示部

台所リモコン表示部



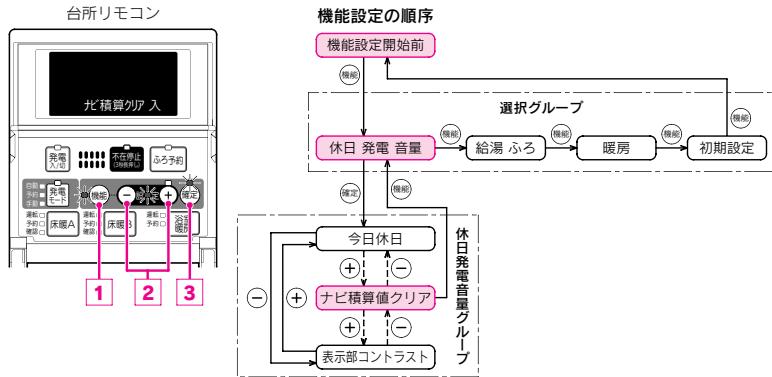
ナビ表示終了

元の表示に戻ります。ナビ表示の途中でも何も操作しない状態が約30秒間続くと元の表示に戻ります。

ナビ表示について

ナビ積算クリアの設定

ナビ表示とエネルギー診断表示の小計(積算)データを消去することができます。



1 機能スイッチ①を押して
「休日 発電 音量」を表示させる



台所リモコン表示部

休日 発電 音量

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

今日は平日

休日発電音量グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「ナビ積算値クリア(ナビ積算クリア)」を表示させる



台所リモコン表示部

ナビ積算クリア 切

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

ナビ積算クリア 切

点滅

5 設定スイッチ②を押して
ナビ積算クリアを設定する



台所リモコン表示部

ナビ積算クリア 入

点滅

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

ナビ積算クリア 入

音声で「変更されました」とお知らせし、小計(積算)データが消去されます。
データを消去すると自動的に「切」に戻ります。

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部



通常の表示に戻ります。
約30秒間放置またはふたを閉じても通常の表示に戻ります。



●消去するデータは下記となります。

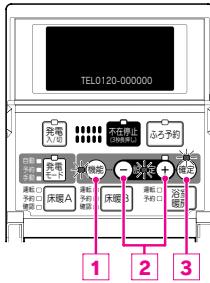
ナビ表示……………小計(積算)の発電金額 / 発電量
エネルギー診断表示……小計(積算)の電気使用量、小計(積算)の給湯使用量、小計(積算)の暖房使用量、
小計(積算)の購入電力量、小計(積算)のエンジン排熱量

- 消去するデータは下記となります。
- ナビ表示……………小計(積算)の発電金額 / 発電量
- エネルギー診断表示……小計(積算)の電気使用量、小計(積算)の給湯使用量、小計(積算)の暖房使用量、
小計(積算)の購入電力量、小計(積算)のエンジン排熱量
- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には「切」に設定されています。
- 「6」で確定スイッチを押した後(設定内容を表示中)、設定スイッチ②を押すと「休日発電音量グループ」内の機能を続けて設定できます。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

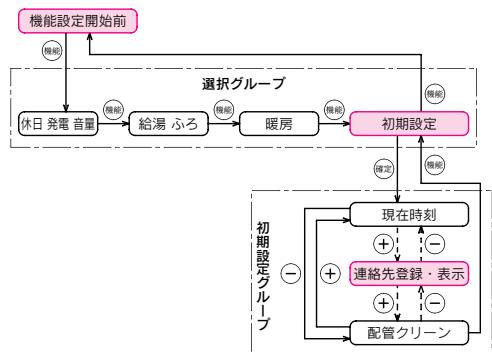
連絡先の登録・表示

連絡先の電話番号を登録・表示することができます。

台所リモコン



機能設定の順序



1 機能スイッチ①を数回押して
「初期設定」を表示させる



台所リモコン表示部

初期設定

2 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

現在時刻 5:40

初期設定グループの設定項目を表示します。

3 設定スイッチ②を押して「連絡先登録・表示(連絡先)」を表示させる



台所リモコン表示部

連絡先 TEL



台所リモコン表示部

TEL000000000000

操作しても連絡先が表示されない場合は登録されていません。
連絡先を登録する場合は 4以下の操作を行ってください。
約 30 秒間放置またはふたを閉じると通常の表示に戻ります。

4 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

TEL000000000000

点滅

電話番号が点滅します。

5 設定スイッチ②を押して
数字を選択する



台所リモコン表示部

TEL000000000000

点滅

電話番号を 1 つずつ登録します。

6 確定スイッチ③を押す



台所リモコン表示部

TEL000000000000

点滅

音声で「変更されました」とお知らせし、次の番号
が点滅します。

5・6 を繰り返し電話番号を登録します。
最後まで登録が済むと電話番号の点滅はなくなり
ます。

7 機能スイッチ①を数回押す



台所リモコン表示部

給湯量
TEL
5:40
42c
電気使用量
約 1.8kW

通常の表示に戻ります。
約 30 秒間放置またはふたを閉じても通常の表示
に戻ります。



- 給湯スイッチの「入・切」に関係なく設定できます。
- お買い上げ時には電話番号は設定されていません。
- 途中で設定をやめる場合はふたを閉じてください。通常の表示に戻ります。

音声ガイド一覧

台所リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		台所リモコンから出る音声ガイド	浴室リモコンから出る音声ガイド
給湯「入」	55°C以上	♪あついお湯が出ます	あついお湯が出ます
	48°C以下	♪	――
給湯「切」		♪	――
現在時刻が未設定		給湯(押す) 時計を合わせてください	――
台所リモコン 優先のとき	給湯温度 上下	55°C以上 お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます
		48°C以下 お湯の温度が変更されました	お湯の温度が変更されました
浴室リモコン 優先のとき	給湯温度 上下	変更できません 優先を確認してください	――
ふろ自動	「入」	貯湯タンクにお湯がたまっているときまたは発電していないとき お湯はりをします	――
		発電中で貯湯タンクにお湯がたまっていないとき お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ午前(午後)○○時頃、おふろに入れます	――
		お湯はり・沸き上げ後 ♪おふろが沸きました	――
ふろ予約 「入」	現在時刻が設定済み	お湯はりが予約されました	――
	現在時刻が未設定	予約できません 時計を合わせてください	――
通話が自動的に終了するとき(※)		通話を終了します	――
発電 モード	モードを切り替えたとき 現在時刻が未設定	変更されました 予約できません 時計を合わせてください	――
	予約時刻が未設定	予約できません 確認してください	――
	受付可能のとき	発電します	――
	発電を停止するとき	発電を停止します	――
	発電不可のとき	受付できません 確認してください 受付できません タンクのお湯がいっぱいです	――
発電「入」	受付可能のとき	発電します	――
発電「切」	発電を停止するとき	発電を停止します	――
床暖Aまたは 床暖Bまたは 浴室暖房	予約	現在時刻が未設定 予約できません 時計を合わせてください	――
		予約時刻が未設定 予約できません 確認してください	――
不在停止(約3秒間押す)		不在停止します	――
不在停止のとき	不在停止	不在停止を解除します	――
機能	設定	確定	変更されました
操作を誤ったとき		受付できません 確認してください	――
グリーン指標の記録を更新した翌日 にいずれかのスイッチを押したとき		昨日は記録を更新しました	――

※の音声ガイドはインターホン機能付のリモコンのみ発声します。

♪はメロディーが鳴ることを表しています。ナビスイッチの音声ガイドは111ページを参照してください。

浴室リモコンでの操作

操作するスイッチ・条件など		浴室リモコンから出る音声ガイド	台所リモコンから出る音声ガイド	
給湯「入」	55°C以上	♪あついお湯が出ます	あついお湯が出ます	
	48°C以下	♪	――	
給湯「切」		♪	――	
現在時刻が未設定	給湯(押す)	時計を合わせてください	――	
浴室 優先 リモ コン の と き	55°C以上 給湯温度 上下	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	
		48°C以下 お湯の温度が変更されました	お湯の温度が変更されました	
台所 リモ コン の と き	給湯温度 上下	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	
台 所 リ モ コン の と き	55°C以上 優先「切」	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	
		48°C以下 お湯の温度が変更されました	お湯の温度が変更されました	
給湯 温度 上下	55°C以上	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	
	48°C以下	お湯の温度が変更されました	お湯の温度が変更されました	
台 所 リ モ コン の と き	55°C以上 優先「入」	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	お湯の温度が変更されました あついお湯が出ます	
		48°C以下 お湯の温度が変更されました	お湯の温度が変更されました	
給湯 温度 上下	変更できません 優先を確認してください	――	――	
	お湯はりをします	――	――	
ふろ自動	「入」	お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ午前(午後)○○時頃、おふろに入れます	――	
		お湯はり・沸き上げ後 ♪おふろが沸きました	――	
		お湯はりをします	――	
ふろ自動	お湯はり・沸き上げ後	お湯はりをします もう一度スイッチを押せば、お得なお湯がご利用できます およそ午前(午後)○○時頃、おふろに入れます	――	
		♪おふろが沸きました	――	
ふろ温度 上下		変更されました	――	
水位キープ「切」		水位キープを解除します	――	
水位キープ「入」		水位キープを開始します	――	
追いだき		追いだきをします	――	
呼出(※1)		――	♪おふろで呼んでいます(2回)	
たし湯		たし湯をします	――	
たし水		たし水をします	――	
通話が自動的に終了するとき(※2)		通話を終了します	――	
機能	設定	確定	変更されました	
操作を誤ったとき		受付できません 確認してください	――	

※1の音声ガイドはインターホン機能付のリモコンのみ発声します。

※2の音声ガイドはインターホン機能付のリモコンのみ発声します。

♪はメロディーが鳴ることを表しています。ナビスイッチの音声ガイドは111ページを参照してください。

音声ガイド一覧

ナビスイッチでの操作

項目		音 声 ガ イ ド
ナビ表示	発電予定表示	今日の主な発電時間は午前(午後)〇〇時〇〇分から午前(午後)〇〇時〇〇分です。午前(午後)〇〇時〇〇分から午前(午後)〇〇時〇〇分です。(2回発電する場合)この時間帯はお得な電気がご利用できます。
	お湯はり予定表示	今日のお湯はりは午前(午後)〇〇時〇〇分以降がお得です。
	発電金額/発電量表示	今日(昨日・一月・積算)の発電金額と発電量を表示します。今日(昨日・一月・積算)の発電量を表示します。(※1)お得な電気とお湯を上手にご利用いただけました。(※2)お得な電気が余りました。電気の使用は発電中がお得です。(※3)
	グリーン指標表示	今日(昨日)の記録を表示します。(※4)昨日は記録を更新しました。(※5)記録を表示します。(※6)
エネルギー診断	発電時間表示	今日(昨日)の記録を表示します。
	電気使用量表示 給湯使用量表示 暖房使用量表示 購入電力量表示 エンジン排熱表示	今日(昨日・一月・積算)の記録を表示します。

※1の音声ガイドは購入電気単価を0円に設定している場合です。

※2の音声ガイドは発電した電気の利用率が高い場合です。

※3の音声ガイドは発電した電気の利用率が低い場合です。

※4の音声ガイドは今日と昨日のグリーン指標を表示した場合です。

※5の音声ガイドは昨日のグリーン指標が記録を更新した場合です。

※6の音声ガイドは最高記録のグリーン指標を表示した場合です。

音声ガイドは操作したりモコンから発声します。

98 ページ

冬期の凍結による破損防止について

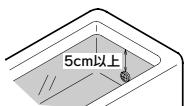
凍結予防

●冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のために、排熱利用給湯暖房ユニットや配管が凍結し破損することがあります。冬期には充分注意してください。

1 凍結予防装置による方法(自動)

浴そうの水位の確認

必ず循環アダプターより約5cm以上給水してください。浴そう内の水を循環させ、排熱利用給湯暖房ユニット内のふろ経路と追いたき配管の凍結を予防します。



●停電した場合や専用ブレーカーを「切」にした場合(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は、「1 凍結予防装置による方法」では凍結予防装置が作動しないで効果がありません。「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の凍結予防方法を行ってください。

●凍結した場合はそのままでは絶対に使用しないでください。故障の原因になります。

再使用時はすべての給湯栓(シャワーなどを含む)を開いて水が出ることや、排熱利用給湯暖房ユニットや配管から水漏れがないことを確認してください。

2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法

●長期間にわたって排熱利用給湯暖房ユニットを使用しない場合、および分電盤の専用ブレーカーを「切」にする場合(電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は水抜きを行ってください。

●再使用時は「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従ってください。

113・114 ページ
123 ページ

排熱利用給湯暖房ユニットの水抜き

●暖房回路に不凍液を使用している場合は(8)の作業は不要です。不凍液を使用している場合は不凍液注意シール(「不凍液が入っています!」)が点検パネルの右下に貼られています。

●水抜きをする場合は貯湯量表示が点灯していないときに行なってください。

●水抜き中は他の運転操作をしないでください。

●排水栓・水抜き栓の位置は「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」のイラストを参照してください。

(1)すべての給湯栓を開きお湯を出します。

台所リモコンの貯湯量表示が消し、補助熱源機燃焼表示が点灯することを確認します。

貯湯量表示が消している場合は、この操作は不要です。

(2)リモコンの給湯スイッチを「切」にします。

(3)すべての給湯栓(シャワーなどを含む)を閉じます。

(4)ガス栓①、給水栓②、ガスエンジン発電ユニットのガス栓を閉じます。

(5)すべての給湯栓(シャワーなどを含む)、排水栓③を開きます。

このとき台所リモコンのドット表示部に「260」の点滅、「断水を確認」、「取扱説明参照」を順次表示します。

(6)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「-」を約3秒間押します。ドット表示部に「00d」の点滅と「タンク排水中」を交互に表示します。

(1)~(5)の操作を行なわずに設定スイッチの「-」を押しても表示しません。この操作を行なうと、水抜きが完了するまで他のスイッチは受け付けません。

(7)過圧逃し弁④、給水水抜き栓⑤をゆるめます。

(8)暖房「戻り」水抜き栓⑥、暖房「往き」水抜き栓⑦をゆるめます。暖房回路に不凍液を使用している場合はゆるめないとください。

(9)追いだき「往き」水抜き栓⑧、追いだき「戻り」水抜き栓⑨、ふろポンプ水抜き栓⑩、貯湯熱交水抜き栓⑪、暖房熱交水抜き栓⑫をゆるめます。

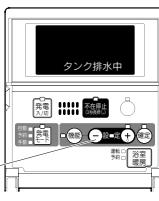
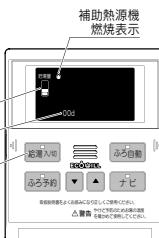
(10)約1時間後ドット表示部に「260」の点滅、「断水を確認」、「取扱説明参照」を順次表示すれば水抜きは完了です。

(11)すべての水抜き栓を元通りに締め、給湯栓(シャワーなどを含む)と排水栓を開じます。

(12)分電盤の専用ブレーカーを「切」にします。

(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源) (プラグを屋外防水コンセントから抜いてください)。

113・114 ページ
123 ページ



△注意

やけど防止や配管保護のために必ず冷めてから排水してください。冷めていないと75°Cの高温水が排水される場合があります。

お知らせ

●給水栓を閉じないと水抜きはできません。台所リモコンの設定スイッチの「-」を押すと音声で「受付できません。確認してください」とお知らせします。

冬期の凍結による破損防止について

再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)

- 水張り時には浴そうの循環アダプターから水が出ますので、浴そうの排水栓をはずしてください。
- 排熱利用給湯暖房ユニットの水抜きを行っていない場合にリモコンのドット表示部に「260」の点滅と「断水を確認」・「取扱説明参照」を交互表示した場合は、原因(断水等)が直った後に(5)～(7)の操作を行ってください。
- 水張りは約10分間かかります。
- 水張り中は他の運転操作をしないでください。

- (1)配管カバーをはずして排水栓③、過圧逃し弁④、すべての水抜き栓⑤～⑫、すべての給湯栓(シャワーなどを含む)が閉じていることを確認してください。
- (2)分電盤の専用ブレーカーを「入」にします。
(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントに差し込んでください。)
- (3)リモコンのドット表示部に「260」の点滅と「断水を確認」・「取扱説明参照」を表示します。

- (4)給水栓②を開きます。
- (5)台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。
ドット表示部に「00P」の点滅と「タンク水張り中」を交互に表示します。給水栓が充分開いていないと表示しません。
また給湯スイッチが「入」、台所リモコンの「暖房」が点灯中もこの操作は受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで下記以外のスイッチは受け付けません。
また、スイッチを受け付けても水張りが終了するまで運転は行いません。
・床暖Aスイッチ 　・床暖Bスイッチ 　・浴室暖房スイッチ 　・暖房端末機のスイッチ

- (6)「00P」の点滅と「タンク水張り中」の交互表示が消灯し、「ビーピーピー」と音がすると終了です。

- (7)給湯栓を開き、水が出てくることを確認した後、給湯栓を閉じます。

- (8)ガス栓①とガスエンジン発電ユニットのガス栓を開きます。

- (9)給湯スイッチを「入」にします。

- (10)ふろ自動スイッチを「入」にします。

- (11)循環アダプターから水が出てから、ふろ自動スイッチを「切」にしてふろ自動運転を中止します。

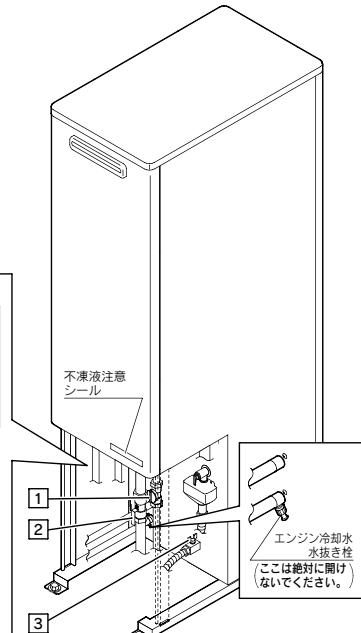
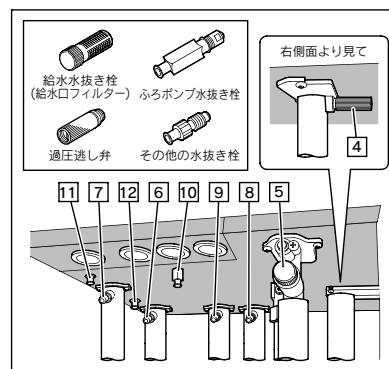
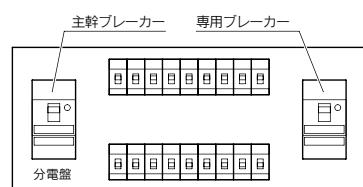
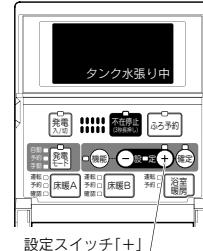
- (12)暖房端末機の運転スイッチを「入」にします。

暖房回路に不凍液を使用している場合は不要です。

またドット表示部に「173」または「543」を表示する場合は、排熱利用給湯暖房ユニットの給水栓が開いていること、暖房「戻り」水抜き栓⑥、暖房「往き」水抜き栓⑦が締まっていることを確認し、専用ブレーカーを「切」にして、再度「入」してください。

(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

- (13)正常に運転することを確認してから、暖房端末機の運転スイッチを「切」にします。



災害時などにお湯を取り出す方法

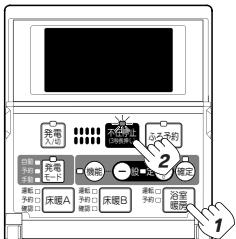
- 断水時や地震などの災害時は、貯湯タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。

！警告

取水中に熱湯が出ることがあり、やけどのおそれがあります。

1 暖房末端機の運転を停止する

台所リモコンの床暖スイッチと浴室暖房スイッチを「切」にしください。
台所リモコンで操作できない暖房末端機は暖房末端機の取扱説明書に従って運転を停止してください。
暖房運転の予約を設定している場合は、予約を解除してください。



1

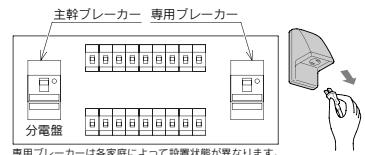
2 不在停止スイッチを約3秒間押す

不在停止ランプが点滅します。
停電時はこの操作を行う必要はありません。

43ページ

3 専用ブレーカーを「切」にする

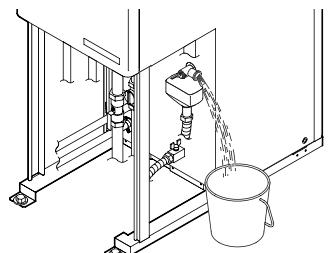
屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。



2

4 配管カバーをはずす

123ページ



3

5 給水元栓を閉じる

6 逃し弁の排水口を右に向ける

7 逃し弁のレバーを上げる

出てきたお湯(水)をバケツなどで受け、生活用水として使用してください。

初めに湯アカなどが出ることがありますので、少し捨ててから使用してください。

取水が終わったら逃し弁のレバーを下げてください。

再度使用するときは

- 「冬期の凍結による破損防止について」の「2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」の「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。
その後「使いかた」に従って使用してください。

23~89ページ

113・114ページ

故障・異常の見分けかたと処置方法

故障表示一覧表

- 台所リモコンと浴室リモコンのドット表示部に故障・異常箇所を表示します。
故障表示が表示されたときは、下表の確認・処置を行ってください。

- リセット(警報解除)の方法…リモコンの給湯スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。
表示によってはリセットしても直らない場合があります。
直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

表示	説明	確認・処置
—	リモコンの表示部に何も表示しない	専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。 10ページ
002	残り湯検知異常	浴そうの水を一度全部抜いてから、再度ふろ自動運転を行ってください。【設置後最初に行うふろ自動運転は、浴そうに湯(水)がない状態で行ってください。】
011	補助熱源機連続燃焼時間超過(給湯/お湯はり時)	補助熱源機を約1時間連続して燃焼させませんでしたか。 確認後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
012	ふろ追いただき時間超過	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
032	ふろ排水栓抜け検知	浴そうにふろ排水栓がしてありますか。 確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
033	床暖リモコン重複	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
043	暖房水温水検知(自動式運転時)	
049	エンジン冷却水濃度低下検知	
100	補助熱源機燃焼異常(排気閉塞警告)	
111	点火不良(給湯/お湯はり時)	ガス栓は充分開いていますか。 マイコンメータがガスを遮断していないか確認してください。
112	点火不良(追いただき時)	確認・処置後リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
113	点火不良(暖房時)	
121	立消え安全装置作動(給湯/お湯はり時)	
122	立消え安全装置作動(追いただき時)	
123	立消え安全装置作動(暖房時)	
141	残火安全装置作動(給湯/お湯はり時)	
142	残火安全装置作動(追いただき時)	
143	残火安全装置作動(暖房時)	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
159	排熱回路温度異常	
161	給湯温度高温異常	
169	循環回路温度異常	
173	暖房回路漏水検知(少量)	
179	排熱回路漏水検知(少量)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
180	電源200V誤配線	
193	E-CON地絡	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
252	ふろ水流スイッチ異常(お湯はり/追いただき時)	

故障かな?

故障・異常の見分けかたと処置方法

表示	説明	確認・処置
260 断水を確認 取扱説明参照	断水検知(圧力スイッチ作動)	給水元栓が閉まっていますか。 断水していませんか。 断水が解除されたら給湯スイッチを「入」から「切」にします。台所リモコンに「給水判定中」を表示し、正常に使用できるか検知します。約1分後通常の表示に戻り正常に使用できます。再度[260]を表示した場合は、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)(5)~(7)に従って水張りを行ってください。」 ☞113・114ページ
300	外気温サーミスタ異常	
309	排熱サーミスク異常	
310	BU入サーミスタ異常	
311	給水サーミスタ異常	
312	ふろサーミスク異常	
319	貯湯1サーミスタ異常	
320	BU出サーミ스타異常	
321	給湯サーミスク異常	
323	暖房サーミスク異常	
329	貯湯2サーミスク異常	
330	循環サーミスク異常	
339	貯湯3サーミスク異常	
349	貯湯4サーミスク異常	
411	給水水量センサー異常	
412	お湯はり水量センサー異常	
419	循環回路異常(BU水量センサー)	
430	水位極異常	
432	水位センサー異常	
433	暖房水位電極異常	
439	排熱水位電極異常	
543	暖房回路漏水検知(多量)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
549	排熱回路漏水検知(多量)	
561	タンク閉止弁異常	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
562	お湯はり異常	
593	暖房高温熱交換器漏水検知	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
599	貯湯熱交換器漏水検知	
611	送風機異常(給湯/お湯はり時)	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
612	送風機異常(追いだき時)	
613	送風機異常(暖房時)	
632	ふろ循環異常	循環アダプターのフィルターにゴミが詰まっていますか。 浴そうに排水栓をしていますか。 確認・処置後リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。 ☞125ページ
649	排熱ポンプ回転異常	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
651	湯比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

表示	説明	確認・処置
653	暖房比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
659	循環比例弁異常	
660	循環回路異常(循環ポンプ)	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
661	水比例弁異常	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
662	循環回路異常(ふろ1次側回路)	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
663	循環回路異常(暖房1次側回路)	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
700	制御基板異常	
710	制御基板異常	
721	疑似炎検知(給湯/お湯はり時)	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
722	疑似炎検知(追いだき時)	
723	疑似炎検知(暖房時)	
730	制御基板設定不良	
740	台所リモコン通信異常	専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。 ☞10ページ
750	浴室リモコン通信異常	
760	リモコン通信異常	給湯栓を開閉する。 専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。 ☞10ページ
763	インテリジェント通信異常 (暖房端末機通信異常 90秒連続)	専用ブレーカーを「切」にして約10秒後に「入」にします。 屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから約10秒後に差し込んでください。 ☞10ページ
769	ガスエンジン発電ユニット通信異常	
909	排熱回路異常	
949	エンジン冷却水漏水検知	リセットしてください。 リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
959	ガスエンジン発電ユニット試運転異常	
969	空気抜き異常	
990	補助熱源機燃焼異常 (排気閉塞警報)	担当のメンテナンス会社にご連絡ください。
末尾がE	ガスエンジン発電ユニット故障	リセットしてください。リセットしても直らない場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

運転動作モード一覧表

●台所リモコンと浴室リモコンのドット表示部に運転動作を示す表示が出ることがあります。

表示	説明	確認・処置
00d タンク排水中	給湯回路水抜き中	
00F	暖房回路水張り終了	
00H	暖房試運転中・システム試運転中	
00P タンク水張り中	給湯回路水張り中	運転動作を表示しています。 異常ではありません。
LLL	ふろ試運転(ガス無し)終了	
給水判定中	断水解除後正常に使用できるか判定中	

故障・異常の見分けかたと処置方法

サービスを依頼される前に

次のような場合は故障ではありません。サービスを依頼される前にもう一度確認してください。

給湯(シャワー)・おふろに関するこ

現象	説明
初めて点火するとき、なかなか点火しない	ガス配管内に空気が入っているためです。 給湯栓を閉じ、再度開く操作を繰り返してください。
給湯栓を開いてもお湯が出ない	少しひどい時は点火しません。給湯栓をもう少し開いて使用してください。 ガス栓または給水栓が閉じているためです。 断熱しているためです。 給湯栓を閉じたまま給湯栓の手元フィルターにゴミなどが詰まっているためです。 結氷しているためです。 給湯栓スイッチが切になっているためです。
給湯栓を開いてもすぐにお湯にならない	排熱利用給湯暖房ユニットから給湯栓まで距離があり、配管内に水が残っているため多少時間がかかります。
低温のお湯が出ない	水温が低いときに温めのお湯を少量出そうとするとき、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもう少し開いて水と混ぜて使用してください。
高温のお湯が出ない	ガス栓が全開になっていないためです。 給湯栓の断熱が低いためです。 湯張りで「無」にした場合、お湯は中に給湯すると給湯温度はふろ温度になります。
給湯温度の調節ができない	操作しているリモコンに「優先」を表示していない場合は調節できません。 
ふろ設定温度で設定した温度に沸き上がらない	お湯は中にふろ設定温度を下く設定すると、ふろ設定温度より高くなることがあります。
ふろのお湯がぬるいまたはあつい	循環アダプターにゴミが詰まっている、循環アダプターが確実に取り付けられていないためです。
使用中に停電になり、再通電後もお湯が出ない	一度電源が切れると、再通電後は自動的に点火しません。 「給湯・ふろ運転のしかばり」に従ってやり直してください。
出湯量・お湯はり量が少ない	貯湯タンクのお湯がなくなってきたときに、暖房端末機の運転・追いたき運転等と同時に給湯を行うと出湯量が減少することがあります。
お湯はり量が多い	残り湯量が設定水位に近い状態でふろ運転運転を行うと、設定水位より多くお湯はりをすることがあります。 循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
湯温・湯量が不安定なことがある	他の給湯栓と同時に使用すると湯温が低くなり、ぬくなったり、湯量が少なくなることがあります。 水道の栓や配管条件によっては出湯量が減る場合があります。 湯張り断熱で「無」にした場合、お湯はりの出湯量が減る場合があります。
お湯はりの始めに水が出る	給湯栓が高めにあらう設定温度を低くしている場合は、お湯はりの始めに水が出ることがあります。
お湯はりが白く見える	水中に溶けている空気が分離して、細かい泡となり自く見えるためです。
運転時に点火・消火を繰り返すことがある	補助熱源機がお湯の温度を調節するため点火・消火を繰り返します。
お湯はりするとき、浴槽の循環アダプターから泡が出る	お湯はりするとき、浴槽の循環アダプターから泡が出る
断続的にたし湯運転する	たし湯中に給湯するとたし湯が「中断」されるためです。
ふろ自動運転に通常より時間がかかる	ふろ自動運転中に給湯するお湯はりを一時中断するため時間がかかります。 また、お湯はりにあらうお湯の一部を使うためお湯はりに時間がかかります。
ふろ自動運転途中でお湯はりが停止する	湯張りの残り湯量を認識しているためです。 循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
循環アダプターからお湯はり出たり止まつたりする	循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
ふろ自動運転や追いたきを始めると薄いお湯が出る	配管クリーンをしないと、配管内の残り湯が混入し薄いお湯が出ることがあります。 特に残り湯の入浴槽を使用的した後は、立ち直ります。
追いたきができない	浴槽の循環アダプター上部より5cm以上お湯または水が入っていないためです。 循環アダプターにゴミが詰まっているためです。
追いたき時間が長くなった	貯湯タンクにお湯がまっているときに、給湯・暖房端末機の運転等と同時に追いたき運転を行うと追いたき時間が長くなることがあります。
ふろを使用していないのに循環アダプターから水が出る	結氷予防のためにお湯を出しています。 配管クリーンの作動条件を満たしていない。
配管クリーンが作動しない	配管クリーンを「有」にしていない。 停電後は作動しません。 

発電に関するこ

現象	説明
電気予報通り発電しない	電気予報以外の時間に電気やお湯等を大量に使うと電気予報通りに自動発電しないことがあります。 
貯湯タンクにお湯がまらない、または少ない	暖房の使用状況によっては、排熱が暖房に利用される量が多いため、貯湯タンクのお湯の量が少なくなることがあります。

現象	説明
発電しない	現在時刻を設定していないと手動発電運転しか行えません。 現在時刻を設定してください。 手動発電モードを選択すると斧電スイッチを「入」にしないと発電できません。 通常は手動発電モード以外の設定にしてください。 自動発電モードを選択すると自動的に発電します。 電気やお湯の使用量が少ないとき自動発電により発電しないことがあります。 発電スイッチを「入」にすると発電します。 リモコンの湯温表示がすべて点灯しているときは発電しないことがあります。 給湯設定温度を変更すると貯湯量表示が変わる
給湯設定温度を変更すると貯湯量表示が変わる	給湯設定温度を貯湯タンクのお湯の温度より高く設定すると貯湯量表示が消します。

暖房に関するこ

現象	説明
暖房能力が低下した	床暖房とその他の暖房端末機を同時に使用した場合に、暖房能力が低下することがあります。故障ではありません。 貯湯タンクにお湯がたまっているときに、給湯・追いたき運転など同時に暖房端末機を使用すると暖房能力が低下することがあります。故障ではありません。
床がなかなか暖まらない	床材の種類・外気温度・住宅構造等によって、暖かくなるまでの時間が異なります。(目安: 1時間程度)
床や浴室がなかなか暖まらない	床や浴室がなかなか暖まらない 温度調節をしていないのに床暖房や浴室暖房乾燥機の温風の温度が変化する
床の足場がさがる	温水配管中に温水を滞留させると床が暖めらるしくになります。温水配管が通っているところと通っていないところでは、床の温度に若干の差が生じます。
床暖房の温度調節をしていないのに床の温度が下がる	床暖房開始時は早く床を暖めるために高溫の温水を流し、ある程度時間が経過すると、温水を一定の温度に下げます。故障ではありません。
床暖房中に音がする	床暖房の熱源によって、温水床暖房マットや床材等が収縮・膨張する音、または温水の流れる音です。異常に大きな音ではありません。
床暖房を使用していないのに床が暖かくなることがある	床暖房の路内にたまつた空気を抜くために、1ヶ月に1回ポンプを自動的に回しています。このときに他の暖房端末機(浴室暖房など)を使用している場合は床の温度が一時的に少し下がることがあります。
床の足場がさがる	温水配管や接続部や配管などがあるため、床の足場が周囲と異なる場合があります。
床に凹凸や段差がある	温水床暖房マットを2枚以上併設しているときや、床材と周囲の継ぎ合わせ部等には多少の凹凸があるため、光の当たり具合によっては目立つことがあります。
床の継ぎ目に隙間がある	床暖房する床日光が乾燥して収縮し、継ぎ目にわざな隙間が生じる場合があります。
床が変色した	床材に直射日光が長時間当たると、日焼けによる変色やひび割れが生じる場合があります。カーテンやブラインドなどできさえぎってください。

排熱利用給湯暖房ユニット・リモコンに関するこ

現象	説明
給湯ランプが点灯しない	停電しているためです。 漏電ブレーカーが切になっているためです。 電源プラグを抜いているためです。(屋外防水コンセントから電源を取っている場合)
リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示部などが点灯しているため、リモコン本体が熱く感じることがあります。リモコンの給湯ランプを「切」にしているときや、電源コードが作動しているときの発熱があります。
時刻表示が「PM 0:00」で点滅している	停電等で電源が切れた後(約24時間以上)は時刻を記憶しているためで、再度時刻を設定してください。現在時刻を設定しないと予約発電モードやふろ自動運転の予約等ができません。 
リモコン表示が省エネモードにならない	リモコン表示部の省エネモードの設定が正しく設定されないためです。 給湯温度設定が55°C以上になっているためです。 ガス水流・給湯暖房ユニットが運転しているためです。(待機状態になっています)。
リモコンのバックライトが暗い、または消灯している	リモコン表示部が省エネモードになっているためです。
使用中に消火した	ガス栓までは給湯栓が閉じているためです。 開いてください。 少し流量では点火します。給湯栓をもっと開いて使用してください。 ガス水流がガスを過熱しているためです。
寒い日に排気部から湯気が出る	排気ガスが水蒸気を含んでいて、冷たい外気につれて白く見えるためです。
使用していないのにポンプまたは補助熱源機が自動的に補助熱源機燃焼表示が点灯する	ふろ自動運転の保温時や追いたき終了後に湯温が5°C以上になると凍結予防装置により、ポンプと補助熱源機が運転・停止を繰り返します。
使用していないのに排熱利用給湯暖房ユニットや配管から伝わる音がする	ポンプの運転を防止するために、自動的にポンプを48時間に1回、約1秒間回しているためです。 また湯温終了後約5分間ポンプが動きます。
逃し弁から水が出る	熱交換器の圧力が上がり過ぎないように上昇した圧力を逃すためです。 運転中にタップ水流があることがあります。
排水配管先からお湯(水)が少しの間出ることがある	貯湯タンクのお湯が水蒸気を始めるまでの体積が大きくなり、その分が排水配管先から出ますが、沸騰するまで止まります。
水が青く見える	水中に溶けた微量の銅イオンが石けんや湯あわせに含まれた脂肪分と反応して不溶性の生成物を生じ、青く見えることがあります。健康な水は青ではありません。浴槽や洗面台を中性洗剤で洗つてすすぎをよく行うことで発色にくくなります。
運転を停止してもしばらくの間、排熱利用給湯暖房ユニットから音がする	燃焼室内の排気ガスを排出するためです。約5秒間で停止します。
給湯を止めた後しばらくポンプの音がする	再出湯の待機をしています。約5分間で止まります。
リモコンの通話が途切れ	マイクに水滴がつくと音が伝わらないことがあります。

故障かな?

故障・異常の見分けかたと処置方法

安全装置

安全装置	はたらき
立消え安全装置	●使用中にバーナーの炎が消えた場合に自動的にガスを停止します。
残火安全装置	●空だきなどにより熱交換器内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
空だき防止装置	●給湯回路に一定量の水が流れないと補助熱源機が燃焼しません。 ふろの循環を検知しないと追いかきません。 ●暖房水タンクに一定量の水または不凍液が入っていないと暖房運転しません。 ●ガスエンジン冷却水タンクに一定量のガスエンジン冷却水が入っていないと発電しません。
停電安全装置	●使用中に停電した場合に自動的にガスを停止します。
補助熱源機過熱防止装置 (温度ヒューズ)	●排熱利用給湯暖房ユニット内の温度が異常に上昇した場合に自動的にガスを停止します。
過電流防止装置	●万一内部や送風機の配線のショートなどで過電流が流れたときにヒューズが切れて停止します。
過圧防止装置	●熱交換器や貯湯タンク内の圧力が上昇した場合に圧力を逃がします。
ファン回転検出装置	●送風機の回転数が一定数以外の場合に補助熱源機を停止します。
漏電安全装置	●万一漏電したときに作動して自動的に運転を停止します。
沸騰防止装置	●高温のお湯が排熱利用給湯暖房ユニットに給水された場合に補助熱源機を燃焼しないようにします。
負圧防止装置	●断水したときに自動的に運転を停止します。 ●貯湯タンクが負圧になることを防ぎます。
高温出湯回避装置	●給湯温度が設定温度より高温の場合に給湯を停止します。 ●停電中または運転していないときに高温で給湯しないように水を混ぜます。
凍結予防装置	●ポンプが排熱利用給湯暖房ユニット内の水を循環させ、給湯・ふろ・暖房回路および配管の凍結を予防します。



運転中に誤動作したときは…

- 万一運転中に雷、自動車無線などで誤動作したり、動かなくなったりしたときは分電盤の専用ブレーカーを一度「切」にしてから再度「入」にします。(屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを抜いてから再度差し込んでください。)再度運転して異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

10ページ

異常時の処置方法

運転中に異常を感じたり、地震、火災などの緊急の場合は次の処置を行ってください。

この処置を行った場合は使用できません。

ガス漏れの場合は、絶対に火をつけたり、電源プラグの抜き差し、電気器具の「入・切」はしないでください。

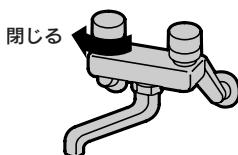
1 換気をする

ガス漏れの場合はすぐに使用を中止して、換気してください。
ただし、換気扇は回さないでください。
充分に換気してから2以下を行ってください。

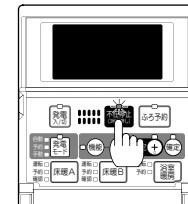
2 暖房端末機の運転を停止する

台所リモコンの床暖スイッチと浴室暖房スイッチを「切」にしください。
台所リモコンで操作できない暖房端末機は暖房端末機の取扱説明書に従って運転を停止してください。暖房運転の予約を設定している場合は、予約を解除してください。

3 給湯栓を閉じる



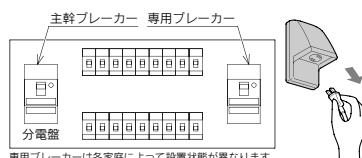
4 不在停止スイッチを約3秒間押す [ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)]



台所リモコンの不在停止スイッチを約3秒間押してください。不在停止ランプが点滅します。

43ページ

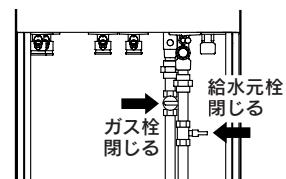
5 専用ブレーカーを「切」にする



専用ブレーカーは各家庭によって設置状態が異なります。

屋外防水コンセントから電源をとっている場合は、電源プラグを屋外防水コンセントから抜いてください。

6 ガス栓、給水元栓を閉じる



故障かな?

7 担当のメンテナンス会社に連絡する

長期間使用しない場合

- しばらく使用しない場合は「ガス発電・給湯暖房機の全停止(不在停止)」を行ってください。
長期間(1カ月以上)使用しない場合、または分電盤の専用ブレーカーを「切」に設定した場合(電源プラグを屋外防水コンセントから抜いた場合)は、冬期の凍結による破損防止についての「**2 排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法**」に従ってください。

43・112ページ

日常の点検・手入れのしかた

点検・手入れの際のご注意

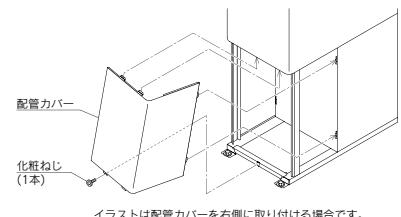
注意

- 点検・手入れの際は金属部に充分注意してください。ケガの原因になることがあります。
- 点検・手入れの際は手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

点検・手入れ前の準備

配管カバーのはずしかた

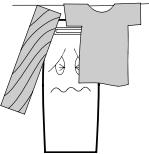
- 配管カバーの化粧ねじ(1本)をはずして配管カバーを取りはずします。
点検・手入れが終わったら元通りに取り付けてください。
配管カバーは別売です。



点検

(日常)

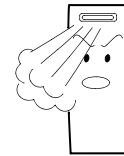
排気部およびその周囲



⚠️警告

排気部がふさがれていないことを確認してください。

周囲の可燃物



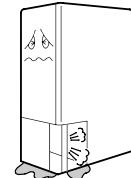
⚠️警告

排熱利用給湯暖房ユニットおよび排気部の周囲に可燃物や、危険物がないことを確認してください。

ガス漏れ・水漏れ

⚠️警告

排熱利用給湯暖房ユニット、配管などからガス漏れしていないことや配管などから水漏れしていないことを確認してください。ガスが漏れていれば異臭がします。



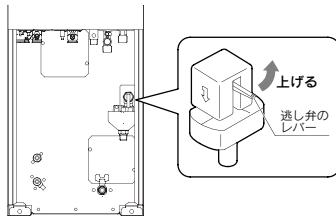
(1年に2~3回以上)

逃し弁の確認

⚠️注意

逃し弁から熱いお湯が出ることがありますので手などにかからないように注意してください。
また逃し弁のレバーが熱くなっていることがありますので注意してください。

- (1)配管カバーをはずします。 43・123ページ
- (2)逃し弁のレバーをゆっくり上げて、逃し弁から水が出てくるか確認してください。
- (3)逃し弁のレバーを元の位置に戻し、配管カバーを取り付けます。



日常の点検・手入れのしかた

(1年に2~3回以上)

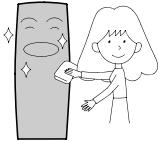
配管の点検

配管の水漏れ、保温材の破損がないか確認してください。

手入れ

(適時に)

ホコリ



排熱利用給湯暖房ユニット外面にホコリがたまっていたり、汚れたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふき取ってください。

フィルターの掃除

左に回してはずす

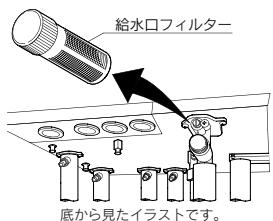


循環アダプター

浴そうを掃除するときは、必ず循環アダプターをはずして、歯ブラシ等でフィルターの汚れを掃除してください。
使用時には必ず取り付けてください。

給水口フィルターの掃除

- 給湯スイッチを「切」にします。
- 配管カバーをはずします。
- 給水元栓を閉じます。
- 給水水抜き栓をはずして給水口フィルターの掃除をしてください。
- 元通りに給水水抜き栓を取り付け、給水元栓を開き、配管カバーを取り付けます。



リモコン

水や化学そりんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。
ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナー等は使用しないでください。印刷や塗装がはがれたり、傷の原因となります。



(1年に2~3回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(給湯回路の洗浄)

貯湯タンクの水張りを行うことで給湯回路の洗浄が行えます。
貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

- 浴そうの排水栓をはずします。
- 循環アダプターのフィルターをはずします。
- 台所リモコンの給湯スイッチを「切」にします。
- 台所リモコンのふたを開き、設定スイッチの「+」を約3秒間押します。
ドット表示部に「00P」の点滅と「タンク水張り中」を交互に表示します。
給湯スイッチが「切」になっていないと受け付けません。
また、台所リモコンの「暖房表示」が点灯中も受け付けません。
全ての暖房端末機の運転を停止してください。
この操作を行うと水張りが終了するまで運転は行いません。
また、スイッチを受け付けで水張りが終了するまで運転は行いません。
・床暖Aスイッチ・床暖Bスイッチ・浴室暖房スイッチ・暖房端末機のスイッチ
- 「00P」の点滅と「タンク水張り中」の交互表示が消し「ピーピーピー」と音がすると終了です。
循環アダプターのフィルターを元通りに取り付けます。



(1年に1回程度)

排熱利用給湯暖房ユニットのお手入れ(貯湯タンクの洗浄)

貯湯量表示が点灯していないときに行ってください。

- 「排熱利用給湯暖房ユニット内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。
- 水抜き後、「再使用方法(排熱利用給湯暖房ユニットの水張り)」に従って水張りを行ってください。

長く使
ふつ
めに

日常の点検・手入れのしかた

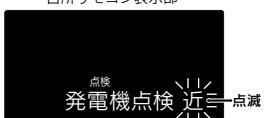
定期点検について

- ガスエンジン発電ユニットはオイル交換などの定期点検が必要です。

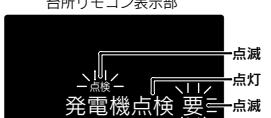
(点検時期を超過すると発電を停止します。)

下記のとおり排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「点検」が表示されたときは、担当のメンテナンス会社へご連絡ください。

- 「点検」と「発電機点検」が点灯し、「近」が点滅
もうすぐ点検時期であることのお知らせです。



- 「点検」と「要」が点滅し、「発電機点検」が点灯
点検時期になつたお知らせです。



- 「点検」が3回点滅し、「05E」点滅と「発電機点検 過」点灯が交互に表示
点検時期を超過したことのお知らせです。ガスエンジン発電ユニットは運転しません。



イラストは台所リモコンの場合です。

定期点検のおすすめ(有料)

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心して長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。

なお、給水用具(逆流防止装置)については、(社)日本水道協会発行の「給水用具の維持管理指針」に示されている定期点検の実施をおすすめします。時期は4~6年に1回程度をおすすめします。点検は販売店または、もよりの大大阪ガスにご相談ください。

保守契約について

安心してより長くご使用していただくために定期的に点検整備を行う保守契約をおすすめします。

排熱利用給湯暖房ユニットのリモコンに「点検」が表示されたときは担当のメンテナンス会社にご連絡ください。専門のサービスマンがお伺いしてメンテナンスを実施しますので手間がかからず安心してご利用できます。保守契約の詳細については販売店またはもよりの大大阪ガスにお問い合わせください。

部品交換について

- 故障したままで使用しないでください。爆発・ガス漏れ・不完全燃焼の原因になります。

- 故障して修理や部品交換が必要なときは、担当のメンテナンス会社に依頼してください。

仕様

項目		記入内容
品名	型式名	136-C040(排熱利用給湯暖房ユニット) ECG-154
設置方式	給排気方式	屋外式据置形、壁面近接設置形 強制排気式
外形寸法	重量	高さ1,500mm 幅700mm 奥行き400mm 87kg(満水時約229kg)
基盤	力	R1/2(15A)
本体	給水	R3/4(20A)
仕様	給湯	R3/4(20A)
接続	ふろ(往・戻)	QF16ジョイント
暖房(往・戻)	排熱(高・低)	QF16ジョイント
排熱(高・低)	排水	R1/2(15A)
排水	オーバーフロー	R1/2(15A)
電源	電源	AC100V 60Hz
信号線	信号線	2芯
消費電力	最大時	348W
	排熱回収運転時	20W(標準設置時)
	凍結予防ヒーター	114W
	待機時	給湯スイッチ「切」：3W 給湯スイッチ「入」：5W(台所・浴室リモコン取付時)
運転制御仕様	点火方式	連続スパーク点火式
給湯・お湯はり	給湯力	システム給湯能力：1.22~41.9kW(0.7~24号) 補助熱源機能能力：6.63~41.9kW(3.8~24号)
追いだき暖房	給湯時最大出湯量	24L/min(貯湯タンク含む)
方	最低作動流量	ON：2.7L/min OFF：1.5L/min
能	最低作動水圧	9.8kPa(0.1kgf/cm ²)
方	減圧弁圧力	370kPa(3.78kgf/cm ²)
式	能力	12.0kW(10,300kcal/h)
能	強制循環式	
全装置	能力	高温：17.4kW(15,000kcal/h)(75°C時) 低温：17.4kW(15,000kcal/h)
附属部品	立消え安全装置、残火安全装置、空気防錆装置、停電安全装置 補助熱源機過熱防止装置(温度ヒューズ)、過電流防止装置 過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、漏電安全装置、沸騰防止装置 貯湯安全装置、高溫出湯回遊装置、凍結予防装置	

使用ガス	ガス消費量	
	最大	最小(参考値)
都市ガス(13A)	50.0kW(43,000kcal/h)	8.4kW(7,200kcal/h)
LPGガス	50.0kW(3.56kg/h)	7.4kW(0.53kg/h)

ガス消費量は補助熱源機の消費量です。

アフターサービス

サービスを依頼される前は

サービスを依頼される前に 116～122 ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。不具合があるときはご自分で修理せず、担当のメンテナンス会社にご連絡ください。

- アフターサービスをお申しつけいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……………136-C040 型(排熱利用給湯暖房ユニット)
2. 型 式 名……………ECG-154
3. ガス 種……………都市ガス(13A)または LP ガス
4. お買い上げ年月日
5. 故障の状況……………できるだけ詳しく
6. ご住所、お名前、電話番号
7. 訪問ご希望日

保証について

- この排熱利用給湯暖房ユニットには保証書がついています。
必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されていることを確認してください。
- 保証書の内容をよくお読みになった後は大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

転居または機器を移設される場合

- 転居される場合は販売店またはもよりの大坂ガスにご相談ください。
- 移設はお客様自身で行わず、移設先のガス会社、販売店に依頼してください。
- 移設先のガス種によっては使用できない場合があります。

補修用性能部品の最低保有期間

排熱利用給湯暖房ユニットの補修用性能部品の最低保有期間は
製造打ち切り後 10 年です

- 性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。

⚠ 危険



連絡する

ガスくさいときは、ガス栓を閉め
窓を全開にして(火気に注意して)
大阪ガスにご連絡ください。